

関西大学の情報をタイムリーにキャッチしよう！



関西大学 入学試験情報総合サイト
Kan-Dai web

イベント日程や入試情報など関西大学の最新情報をお届け！
「3分で分かる関西大学」や「卒業生インタビュー」など、さまざまな角度から関西大学を紹介するコンテンツも満載！



関大入試 <https://www.kansai-u.ac.jp/nyusi/>



関西大学 入試センター【公式】
LINE

オープンキャンパス、入試イベント情報や進路選択に役立つ情報などをタイムリーにお届け！



友だち登録はこちらから！



関西大学 入試センター【公式】
Instagram



関西大学 入試広報【公式】
X



関西大学 入試センター【公式】
YouTube



関西大学

関西大学 入試センター 入試広報グループ
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-1121 (大代表)
「関西大学 入学試験情報総合サイト Kan-Dai web」
<https://www.kansai-u.ac.jp/nyusi/>

NANIMANA2027
大学で何が学べるか？



関西大学



世界は可能性に満ちている。
これはウソでも大げさでもない。
だって、日々のあらゆる瞬間に、
キミのアイデアや悩みの中に、
将来の夢や目標につながるような、
世の中の常識を変えてしまうような、
そんな学びや研究のタネが眠っているんだから。

みんなはナニを学んでいるのか？
キミはナニを学んでみたいのか？
探してみよう。考えてみよう。

**キミの未来は、
キミの中に。**

CONTENTS

日常からナニが学べる？

毎日、学びのタネだらけ！
世界はこのとき…！

P.02

未来はナニが起こる？

こんな世界が待っている？
先生のミライヨソウス

P.10

先輩はナニに熱中してる？

憧れの先輩も見つかる？
大学生の熱中！図鑑

P.20

学部の特長ってナニ？

関西大学
学部Guide

P.28

知っておきたい！
大学の基本情報

高校と大学の
違いってナニ？ **P.42**

大学では
どんな将来が描ける？ **P.44**

大学・学部選びで
気をつけることってナニ？ **P.46**

大学を知るには、
ナニから始める？ **P.47**

学んでみたいのは、ナニ？

興味発見
チェックシート **P.48**

毎日は、学びのタネだらけ!

世界は このとき...!

勉強ってナニに役立つだろう。

そう思ったことがある?

実はみんなの毎日の、どんな行動、

どんな出来事も大学の学問とつながっています。

何気ない毎日の裏側で、世界がどう動いているのかを知ると、

今まで素通りしていたアレコレに興味が出て、もっと学んでみたいことが見えてくる...!?

推しの
情報を
検索
するとき...



電車に
乗って
ちょっと遠出
するとき...



友達と
映画を観に行く
とき...



毎日の服を
選ぶとき...



自販機で
ジュースを購入
するとき...



あー!

友達と
オンラインゲーム
をするとき...



全細胞が、「推し」に反応します

写真、音声、果てはシルエットにまで…。とにかく、その存在全体で、私たちの胸をときめかせてくれるのが「推し」という存在。いわば、生きていく勇気を与えてくれる存在と言えるかもしれません。大学では、ある特定の人物やグループを「なぜ推せるのか」といった心理的な観点や、キャラクターやアイドルといったアイコンがなぜ人の心にささるのかといった観点からテーマを探究することもできますよ。

#推し活 #ファン心理 #サブカルチャー

興味があるなら
文学部
をCHECK! ...P.29

Answered by...

森 貴史
文学部

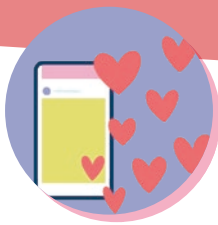


推しの情報を検索

OSHIKATSU



有名になる方法ってあるの?



「ある人の投稿動画が何万回も再生されて一気に有名人になる」、皆さんご存知の「バズ」現象です。このような情報拡散の仕組みを、「行動心理×データサイエンス」の視点から解明することで、社会で起こる多様な人とデータの動き、情報の広がりを科学的に理解できるようになります。感情を強く動かす内容や社会の関心とタイミングが重なる投稿など、爆発的なシェアの理由を正確に分析できれば、あなたも将来、バズを狙って引き起こせるようになるかもしれません。

#バズ #インフルエンサー
#ユーザー分析

興味があるなら
ビジネスデータサイエンス学部
をCHECK! ...P.38

Answered by...

河合 由起子
先生
ビジネスデータサイエンス学部

転売ヤー※、ゆるせな一い!

Answered by...

笠原 宏
先生
法学部

手の届かない値段になるのは嫌だけど、それだけ人気があるのはうれしい!? 売り手と買い手、どちらかの都合だけで価格を決めるとどうなる? 取引をめぐる企業の行動にはどんなルールが必要なのか。取引をするプレイヤーである企業は何をしてもOKなのか、また、何をするとNGなのか。そんな、日々の何気ない買い物にも密接に関わり、私たちの暮らしを支えているのが、法律なのです。

#転売防止策
#経済法
#独占禁止法

興味があるなら
法学部
をCHECK! ...P.28



※人気商品などを買い占め、本来よりも高い値段で転売する人のこと

なぜ、お店は常に流行の服を並べられるの?



服などの商品を生産する際には、生産計画を立てる必要があります。例えば、流行に乗り遅れないようにするためには、なるべく早く生産して出荷したいので、効率的な生産計画が必要になります。そのとき役に立つのが、数学を用いた数理モデル。生産時間を最小化し、より早く商品を完成させることができます。ファッションの現場にも、最新の研究成果が生かされているんですよ。

#トレンドの生み出し方 #需要予測 #生産計画

興味があるなら
商学部をCHECK! ...P.31

Answered by...

村上 啓介
先生
商学部



毎日の服選び

今日はこの服に、「フビツ」と来た!

朝、服を選ぶとき「なんとなくこっちのほうがいい」と感じたことはありませんか。実はこの「しっくり感」には、身体が発する小さなサインが関わっています。心理学では、人は無意識に、心拍や身体の緊張の変化を手がかりに最適な選択を見つけることができると分かっています。つまり服選びは、小さな“身体の声”を聞く練習でもあるのです。

#心理学 #無意識
#身体感覚

興味があるなら
社会学部
をCHECK! ...P.32

Answered by...

福島 宏器
先生
社会学部



この服の着心地サイコー!

綿や麻、絹など天然由来の繊維を使った衣服は、着心地だけでなく環境にも良いとされています。逆に、現在の化学繊維は洗濯すると微細なプラスチックが排出されて海に流れ込むなど、自然環境への影響が懸念されています。そこで研究者たちは、暑さ・寒さなどから身体を守る機能性だけでなく、環境性も両立した新たな素材の探究に日々取り組んでいます。

#マイクロプラスチック #化学繊維
#天然素材

興味があるなら
化学生命工学部
をCHECK! ...P.41

Answered by...

古池 哲也
先生
化学生命工学部



私たちのチームが、 最・強!

オンラインでは、いつでもどこでも仲間とつながるのが最大のメリット。一方、表情や雰囲気を読み取りにくい、感情や意図がうまく伝わらないというデメリットもあります。メンバー同士の信頼、何も言わずともお互いを理解して行動する…このようなメンバー同士の連携は、強いチームには不可欠です。オンラインと対面、それぞれの特徴を知り、より円滑なコミュニケーションがとれるように工夫することで、ゲーム以外にもいろいろな場面で役に立つかもしれません。

#協力・共働
#コミュニケーション #チームマネジメント

興味があるなら
政策創造学部
をCHECK!...P.33

Answered by...
矢寺 颯行
先生
政策創造学部



友達と オンラインゲーム

未来のゲームって どんな感じ?

小説のようなファンタジー世界を体験したいと思ったことはありますか? 現在、仮想世界に没入できる新しいデバイスの研究に注目が集まっています。その1つがホログラフィ※を用いたヘッドマウントディスプレイ (HMD)。技術の進化に伴い、より自然な立体映像を作れるようになっていきます。それはまさに、自分自身がゲームの世界に飛び込んだかのよう。多くの企業で開発が進んでおり、近い未来に皆さんも体験できるかもしれません。

#仮想空間 #システム構築
#次世代型デバイス

興味があるなら
システム理工学部
をCHECK!...P.39



※物体の3次元情報を記録・再生する技術

Answered by...
西 寛仁
先生
システム理工学部

アバター作りに こだわっちゃう!

アバター作りは難しいけれど、それが楽しい! 本当の自分とは全く違う姿にするのもいいし、本当の自分に似せてもいい。あなたなら、どんなアバターを作りますか? 特定の世界、集団の中で自分がどう見られたいか、どう振る舞うのかを考えるのは、社会学の重要なテーマの1つ。アバターを通して、自分らしさと社会の関係性が見えてくるのです。

#社会的地位 #自己呈示
#ペルソナ

興味があるなら
社会学部をCHECK!...P.32

Answered by...
小川 一仁
先生
社会学部



電車や駅はどう進化してる?

皆さんが普段利用する電車や駅には、防犯カメラや非常ボタンが設置されています。これは、皆さんが安心して鉄道を利用できるように鉄道会社が整備したものです。現在、鉄道会社の社員や利用者が自らの判断で非常ボタンを押していますが、今後はAIを用いた画像解析により自動で危険を検知できるようになるはず。ほかにも、顔認証だけで改札を通れるシステムの普及など、私たちの安全、快適を守ってくれる仕組みは日々進化しています。

#公共空間の安全 #危険防止
#交通システム

興味があるなら
社会安全学部をCHECK!...P.37

Answered by...
吉田 裕
先生
社会安全学部



最近ちょっと SNS疲れ かも...

現代の若い人はSNSなどから昼夜を問わず大量の情報を浴び、脳が疲弊し、不眠や精神的な不調などに悩む人がいます。そんな情報疲れをデトックスするために、スマートフォンを置いて、行き先を決めずに各駅停車の電車に乗り、見知らぬ田舎の駅で降りて少し散歩することを提案します。そこで五感を通じたリアルな体験(散歩、食事、街の声を聴く)に触れることで、ネット情報に疲れた脳をリフレッシュできるでしょう。

#リフレッシュ #デジタルデトックス
#心とからだの関係性

興味があるなら
人間健康学部
をCHECK!...P.35

Answered by...
中田 行重
先生
人間健康学部



おでかけ先で 何しようかな?

平安時代の貴族たちは、さまざまな「しきたり」に従って寺社参詣の旅に出かけました。出発の数日前から肉食を避けて心身を清め、自宅とは別の場所に移動する「方違え」^{かたがたが}。道中では神事や仏事、芸能が行われました。春にはお花見、秋には紅葉狩り、また参詣した寺社ゆかりの品々を家族や友人のためのお土産にしたことも記されています。

1,000年前の人々の旅からは彼らの心のありようが見えてきます。皆さんもおでかけ前に、ぜひその場所の歴史やゆかりの人物などを調べてみてください。

#旅の役割 #昔の暮らし #価値観比較

興味があるなら
文学部をCHECK!...P.29

Answered by...
櫻木 潤
先生
文学部



電車に乗って ちょっと遠出

DAY TRIP



字幕と吹替、 どっちがいいの?

阪本章子
先生

外国語学部

Answered by...

俳優さんの生の声が聴きたいなら字幕。速く読むのが苦手なら吹替。観る人が決めて良いのです。実は字幕と吹替の翻訳は別物。人が聞いて理解できる情報量は、読んで理解できる情報量より多いので、吹替翻訳のほうがテキストの文字数は多いのです。このような、「人がどうやって言葉を理解するのか」という制約を踏まえて、字幕は1秒4文字、吹替は役者の唇の動きに合わせるなど、翻訳者たちは一本の映画にさまざまな工夫を重ねています。

#海外文化 #外国語 #翻訳・通訳

興味があるなら
外国語学部をCHECK!...P.34



おしゃべりしながら 自分のペースで 観たい!



一昔前であれば、映画を観るには映画館に行くしかありませんでした。けれども今は、家においてもスマートフォンなどで楽しむことができます。もっと言えば、お互い自分の家にながら、通話しながら観ることもできるでしょう。それぞれに良い悪いはあるでしょうが、映画というコンテンツを消費する形は多様化しています。物理的に離れていても、人と何かを共有できる現代において、一緒に空間を共有するからこそ生まれる価値もあるのかもしれない。

#動画配信サービス
#レコメンド機能
#デジタルマーケティング

興味があるなら
ビジネスデータサイエンス学部
をCHECK!...P.38

Answered by...

森貞誠
先生

ビジネス
データサイエンス
学部

友達と 映画を観に行く

MOVIE



映画館の迫力、やっぱりすごい!

映画館では客席を囲むように多数のスピーカーが設置されています。これらのスピーカーを用いて、任意の方向から音が鳴っているように聞かせることができます。これを「立体音響再生」と呼びます。例えば、ヘリコプターが正面から後方に飛ぶ映像とともに、それらの位置から飛行音が聞こえるようにスピーカーの出力を調整することで、観客がその場にいる感じ(臨場感・没入感)を高めることができます。ぜひ、映画館で立体音響再生を楽しんでください。

#エンタメ空間 #ライブ体験
#建築構造

興味があるなら
環境都市工学部
をCHECK!...P.40

Answered by...

豊田 政弘
先生

環境都市
工学部



今日は、何飲もうかな?

「未来の自販機ってどんな風だろう?」そんな想像をしたことはありませんか。例えば、スマートフォンに圧電デバイスを搭載すると、あなたの活動量を計測しながら、その振動で電気を発生。その電力を使って活動量データを自販機に送信すると、自販機は運動量に合わせてスポーツドリンクなどの最適な飲み物を提案してくれる、なんてどうでしょう。自分の動きがエネルギーになり、健康をサポート。エコでスマートで、新たな飲み物にも適合する未来の体験、ちょっとワクワクしませんか?

#ヘルステック #スマート家電
#グリーンテクノロジー

興味があるなら
システム理工学部
をCHECK!...P.39

Answered by...

宝田 隼
先生

システム理工
学部



自販機で ジュースを 購入

DRINK



割高なのに… つい買ってしまおう!

後10分歩けば、安くジュースを買えるお店があるのに、我慢できずに自販機で買ってしまふことってありますよね? 私たち人間には、将来の大きな利益よりも目の小さな利益を過大評価してしまう「現在バイアス」という性質があります。「夏休みの宿題を後回しにしよう」「ダイエット中なのに我慢できずケーキを食べてしまおう」なども同様です。より良い選択をするために、私たち人間の予測可能なクセを理解しましょう。

#現在バイアス #選択のメカニズム
#行動経済学

興味があるなら
経済学部をCHECK!...P.30

Answered by...

岡野 芳隆
先生

経済学部

ポイ活のおかげで 1本トクした!

Answered by...

岡田 朋之
先生

総合情報学部

スマートフォンのキャッシュレス決済を活用しながらクーポンを使えたり、ポイントが貯まったりする「ポイ活」、今流行っていますよね。一方で、購入場所、購入者の属性といった行動履歴を通じて、さまざまなパーソナル情報が企業に共有されていることには注意が必要です。逆に企業にとっては、そうした情報をリアルタイムで把握することにより、商品の供給を途切れさせず、きめ細かいサービスができていく面もあります。

#ポイ活 #キャッシュレス決済
#行動履歴・購入履歴

興味があるなら
総合情報学部
をCHECK!...P.36



先生の ミライヨソウス

こんな世界が待っている？

研究と聞くと難しく感じるかもしれないけれど、
どんな分野もミライをめざしているって知ってた？
大学の先生たちは、すぐには成果が見えなくても、
将来の大きな可能性を信じて日々研究しています。
研究が進んでいくと、暮らしがどう変わるのか、ナニが実現できるのか。
先生たちのミライヨソウスを見てみよう！

ミライの
まち
» P17

ミライの
職場
» P15

ミライの
睡眠
» P13

ミライの
車
» P14

ミライの
会話
» P19

ミライの
環境
» P16

ミライの
デバイス
» P12

ミライの
福祉
» P18



1
マイ
ポイント
デバイス

触れるだけで 本が読める!?

手のひらから 脳が情報を 読み取る新技術。

背中一指で書かれた文字を当てるゲーム。正解するのが意外と難しかった経験はありませんか？これは、視覚や聴覚と比べて、触覚は処理できる情報量が少なく、「鈍い」からです。しかし、私たちは日々スマートフォンをタップしたりカバンを持ちたり、いろいろな物に触れることで情報を得て暮らしています。私は、この触覚からの情報をもっと活用できないかと考え、5年ほど前から「手のひらから脳に情報を送り込む」研究を進めています。

実験を通じて、数年間検証を続けているのは、どうすれば触覚が正確に情報を認識できるか。まず、装置を使って先端が丸い棒で手のひらをランダムに押し、被験者はタブレット上の手の

ひらを見ながら、押されたと感じた位置をさす実験を行いました。すると、被験者は押された位置をかなりあいまいにしか認識できないことが分かったため、次は手のひらを押す回数を増やすことに。刺激が繰り返されることで認識の精度が高まるのではという仮説を立てて臨んだのですが、結果は変わらず。そこで現在は、手のひらを押すときに痛みや熱さ、冷たさといった刺激も一緒に与えるなどの工夫を加え、



システム理工学部
機械工学科
小谷 賢太郎 教授

研究の
おもしろポイント

私の研究分野は人間工学。「人に関わる研究」なので、実験をしてもデータの個人差が大きいです。ある実験で「仮説が実証された!」と喜んで、次の被験者では全く別の結果となり、実験方法を再考する…といったことの繰り返し。でも、その先で1つの発見にたどり着き、世界を変える技術づくりに貢献できるのが醍醐味です。

認識の精度を高める方法を解明しようとしています。

今は、手のひらの押された位置を脳が正確に認識する仕組みを検証していますが、将来的にはその仕組みを応用して、手のひらから文字情報までも脳に伝えられる仕組みを構築したいと考えています。例えば、**手のひらを置いただけで正確に文字を認識できるチップのようなデバイス**を開発できたなら、「**手を置くだけで本が読める!**」なんて未来もありえるかもしれません。さらに、目の不自由な人のコミュニケーション手段として、点字とは異なる新たな手段を提供できる可能性もあります。**常識を一変させる発明**を信じて、今日も試行錯誤しています。

寝言に寝返り、 家電の音。 多様な音から睡眠改善。

AIによって生活の質を高める研究を行っており、現在注力しているのが**睡眠とAIを組み合わせた研究**です。近年、睡眠状態を記録するアプリケーションが普及していますが、ゲームと連動したものもあるので皆さんも使っているかもしれませんね。現行アプリケーションの多くは寝返りなどによる計測器の振動から睡眠状態を評価しますが、私の研究では**音に着目**。寝言や寝返りといった生体活動だけでなく、家電の動作音や屋外の騒音といった環境音も計測の対象です。モバイル端末で音を収録し、音の内容や発生回数、時間などのデータを集めて睡眠の質を評価するAIモデルを開発しています。音の収録・分析と同時に、実験室では身体に電極をつけて睡眠中の脳波

や心電図などを計測するPSG(ポリソムノグラフィ)検査を実施。音からAIが評価した睡眠状態とPSG検査結果を比較することで、AI解析の信頼性や精度を高めることができます。加えて研究では、睡眠時の照度・温度・湿度、就寝前後のアンケートや日中の運動量なども収集することで、睡眠評価だけでなく、**より良い眠りのための改善提案**をめざしています。

このAIモデルがアプリケーションとして実用化されると、例えばAIがあなたの睡眠パターンから熟睡できる寝具

選びのアドバイスをくれたり、「今日は湿度が高いのでエアコンの設定を変更しましょう」と教えてくれたり、家電と連動させることで照明が徐々に暗くなり、心地良い音楽がかかって睡眠にいい感じになってくれたり…。もっと先には、今日は普段より疲れたからしっかり回復したい、明日は試験だから気持ちを落ちつかせたいなど、**気分や目的に応じて睡眠の質をコントロールできる未来**が訪れるかもしれません。睡眠は日中のパフォーマンスや心身の健康に影響する重要な活動です。誰もが健康で自分らしく活躍できる未来のために、AIの可能性を追究していきます。

研究の
おもしろポイント

これまで370人の被験者の睡眠音をそれぞれ1か月にわたって収集するという、世界でも類を見ない大規模データを集めてきました。データが増えるほどAIの精度が向上し、今まで見えなかったことがクリアになっていくのが面白い!このデータを基に、学生や他大学のチームと協力しながら、目に見えない睡眠という事象を可視化していきます。



ビジネスデータサイエンス学部
ビジネスデータサイエンス学科
福井 健一 教授

2
マイ
ポイント
睡眠

「眠り」を選べる!? 気分に合わせて、



話しかけるだけで、 車がVIPルームに変身!

技術変化がビジネスにどのような影響を及ぼすのかを探る技術経営論の研究者として、今注目しているトレンドがあります。それは近年の自動車業界で起こりつつある「マス・カスタマイゼーション」。**一律でたくさんの商品を製造する「大量生産」と、顧客の要望に合わせた製品を作る「個別対応」とを両立した、いいとこ取りの売り方**です。例えば、アメリカのオンラインショッピングモールでは、必要なオプションを

スマートフォンで選んで、自分に必要な機能だけを搭載した、自分だけの車を購入できるサービスが生まれています。

そして、これを可能にしているのが「ソフトウェア制御技術」です。従来の自動車では、機能や役割が固定された部品を大量に組み込み、車を制御していましたが、ソフトウェア制御ではスマートフォンにアプリを入れるように、**車の機能をユーザー好みに柔軟にカスタマイズ**しやすくなります。また、走行中のデータを自動車メーカーやほかの車とやりとりすることで、渋滞を避けられるルートをナビしてもらったり、交通事故を未然に防ぎやすくなったりもします。さらに、最近ニュースで話題になっている自動運転技術とかけ合わせれば、ユーザーは車を自宅の部屋

のように使えるようになるでしょう。将来的には、走行中にユーザーが車に対して「**今欲しい機能**」を伝え、**車はその機能=アプリをその場で作ってくれる**なんてこともできるかもしれません。車をオフィスとして使ったり、シアタースペースやカラオケ部屋にしたり。自分だけのレクリエーションスペースとして車を使い、「そのついでに移動する」という未来もそう遠くないのかもしれません。

これから次世代の車の話を聞くときには、単に「燃料が変わるんだな」とか、「運転の手間が省けてラクだろうな」というだけでなく、「車という空間の売り方・使われ方が大きく変わるんだな」というビジネスの視点からも、未来を想像してみてください。

ミライ
イグナ
車

車は、あなたのための 変幻自在な スペースに!

研究の おもしろPOINT

技術は、私たちの暮らしを取り巻くモノをつくり出す上での要となる存在。だからこそ、現代の経営とデジタル技術とは切っても切り離せない関係にあります。中でも、多くの先端技術の集合体である自動車について、ソフトウェアやAIといった急速に進歩する技術の視点から産業の将来を考察するのは非常に面白いです。

商学部 商学科
マネジメント専修 **朴 泰勲 教授**

働く意欲のある人が 自分らしく仕事に 取り組める環境とは?

少子高齢化が進む日本では、国内の経済活動の中核を担う生産年齢人口(15歳~64歳)も減少の一途をたっています。労働者の確保はもちろん、事業の継続が難しくなる企業や業界も増える中、関心が高まっているのは、女性や高齢者、外国人、障がい者といった多様な属性の人材活用です。とはいえ、育児や介護との両立、年齢や体調に配慮した勤務形態、外国語での指導など、職場においてさまざまな対応が必要とされることも否めません。

そこで私は、高齢者、外国人、障がい者を積極的に雇用している企業・事業所を対象にインタビュー調査を実施。設備や制度面での環境整備だけでなく、職場のメンタルヘルス対策といった視点からも、多様な人材が共に働く上での課題や解決策を探っています。調査企業の中には、「障がいのある従業員の困りごとや体調の変化などに気付き、すぐ声をかけられる関係性がある」、「子どもの学校生活を心配する外国人従業員に上司が寄り添い、教員とのやりとりをサポートする」といった事例も。**気軽にコミュニケーションを取り合える環境づくりに従業員自らが参画することで、職場全体の**

ミライ
イグナ
4
職場

働きやすい職場で みんなが活躍!

離職率の低下や生産性の向上につながる傾向が見えてきました。こうした調査結果を基に、職場環境改善に向けた研修プログラムを作成。プログラムに沿って研修を行い、その効果を分析・評価していく予定です。

しかし、企業だけの努力では限界があります。行政機関や医療施設、学校、自治会などと連携し、何らかの配慮が必要となる従業員の情報を共有しながら、地域全体でサポートしていける社会システムの構築も必要となるでしょう。また、定年などで職場を離れても、**地域や自治会などで自分の居場所、役割を見つけることができれば、新たなやりがいや幸福感も得られるはず**です。**働く意欲のあるあらゆる人が、自分らしく働き続けられる職場や社会の実現**につなげていけるよう、より深く、より広く調査・研究を進めていきたいと考えています。

研究の おもしろPOINT

今後、AI技術の導入やオートメーション化が進み、仕事内容や働き方などは変化していくでしょう。ただ、人が協力し合い、働きやすい職場環境を整えることは、企業にも従業員にも重要なテーマであることに変わりはありません。その根本に関わり、持続可能な職場環境づくりに貢献できることが、この研究のやりがいです。

社会安全学部
安全マネジメント学科 **廣川 空美 教授**

高潮や津波など 沿岸の災害から 暮らしを守る。

歴史的に日本人は長く、海とともに暮らしてきました。島国であり、海岸の長さは世界屈指。一方で、その海は現在、地球温暖化の影響による海面上昇が避けられなくなっています。海面が上昇すると、波による砂浜の侵食が進むことや、高潮・津波による沿岸部のまちの被害が拡大することが懸念されています。

こうした沿岸災害から社会を守り、同時に今ある豊かな海を守りたい。そんな思いのもと、私は「海岸工学」の研究者として、まちの地形や災害時の被害想定、予算などを総合的に考え、最も効果的で持続可能な防災施策を選択する方法について研究しています。例えば、堤防を高くすれば安全性は高まりますが、そのまちでは海が重要な観光資源だとしたら、眺望を遮る堤防の建造は最善策ではないかもしれません。

そこで、私が注目している施策の1つが、自然のサンゴ礁を模して海岸沖に築かれるブロック状の構造物「人工リーフ(イラスト左下)」。これに波があたって力が弱まることで、砂浜の侵食を防ぐことが期待されています。さらに最近、人工リーフには自然のサンゴ

が定着し、生育できることも分かってきました。となれば、高潮などの被害を防ぎつつ沿岸の景観を守り、新たな観光資源としても活用できる。二酸化炭素の吸収源として地球温暖化防止にも役立つなど多くのメリットが見込めるのです。また、海水温の上昇によるサンゴの白化・死滅が近年の問題になっていることから、サンゴが生育しやすい人工リーフの構造や、海水温の上昇にも耐えやすいサンゴの種類についての研究も進めています。

メリットだけに見える人工リーフですが、造設やサンゴの繁殖に費用・時間がかかるという課題もあり、「絶対有効」な手段ではありません。ただ1つ確かなのは、海をそのまま放置すればそう遠くない未来に、日本から美しい砂浜や海岸がなくなってしまう、残るのは災害の危険が高まった沿岸のまちだということ。その対策を今のうちから考えておくことは、国や自治体だけでなく、これから生きる皆さん一人ひとりの使命でもありと考えています。

ミライ ユグタ 5 環境

100年後も、 海と仲良く！

研究の おもしろPOINT

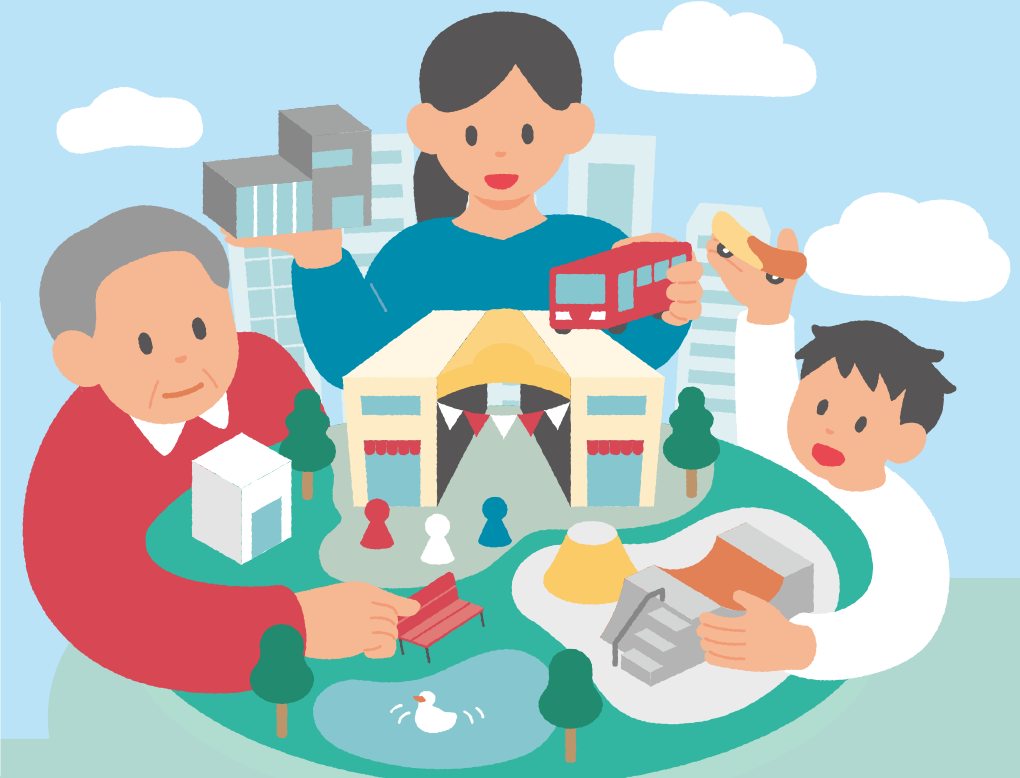
人工リーフの研究では毎夏、沖縄でフィールドワークしており、学生も同行を楽しみにしています。とはいえ、限られた日数できちんとデータを収集しなくてはいけない緊張感があります。また、わずか1年で膨大な数のサンゴが死滅しているのを目にすると地球温暖化への危機感、研究者としての使命感も高まり、かなり忙しい日々でもあります。



環境都市工学部
都市システム工学科
都市インフラ設計コース
安田 誠宏 教授

ミライ ユグタ 6 まち

あなたの声が まちを変える



一人ひとりの声を集めて 地域の課題を解決する 市民社会の可能性。

政治・社会参加といえば、選挙で投票する？就職して仕事をする？それも間違いはありませんが、ほかにも多様な方法があります。ボランティアや寄付、NPO活動、地域の自治会活動もその1つ。私はこうした、国家や企業とは異なる市民による自発的な活動が活発な“市民社会”について研究しています。

日本は、国民が投票以外の政治・社会参加をほとんどせず、研究者から“最小参加社会”と呼ばれるほど、社会とのつながりが希薄な国です。さらに、ヨーロッパなどの福祉国家と比べて国民

1人あたりに対する公務員数が少なく、財政も赤字続き。政府が公共の課題を解決したくても、手が回らないのが現状です。そこで重要になるのが、市民活動。政府に代わって公共福祉を担うことが期待されます。身近な例では、自治会員で地域を清掃したり、商店街でお祭りを催したり。近年特に注目を集めた市民活動は、保育所の待機児童問題。保育所の空きがないために仕事復帰できないという声がブログやSNSにあふれ、当事者たちが団結して自治体に異議申し立てを行ったことで解決へと前進しました。ほかにも、小学生が「スケートボードの練習場所がほしい」との要望を市に伝え、実現した例もあります。自分たちの困りごとを解決し、ありたい姿をかなえられるのが市民社会

です。例に挙げた2つも、初めは小さな声からスタートしました。私たちがどんな意見を持ち、何を必要としているのか、声を束ねて届けることで、より暮らしやすい社会へと近づいていくのです。また、活動に参加することで新たな人との結び付きが生まれ、学校や家庭以外に居場所ができます。世代も個性も異なる多様な価値観に触れる機会が、新たなアイデアや課題への気付きを与えてくれるでしょう。もしも今、あなたが日常生活の中で「こうなればいいな」と感じていることがあるなら、ぜひ友達との会話やSNSでの発信を通じて人に伝えてみてください。身近に仲間が見つかったり、提案がすんなり通ったりするかもしれません。市民社会は、皆さんの声から始まります。

研究の おもしろPOINT

日本はかつて、若い世代を中心とした市民活動が活発な時代があり、関西大学も実業家による市民活動で資金を集めて作られた大学なんです。歴史を振り返ったり、他国と比較したりしながら、新たな事実を発見することは研究の喜びです。ちなみに私は本学図書館の館長も務めています。ぜひ図書館への声も聞かせてください！



法学部
法学政治学科
坂本 治也 教授

“納得”のプロセスを踏まえた、新しい支援の仕組みを考える。

子どものころ、親から「苦手な野菜もちゃんと食べなさい」と言われたことがありませんか？親は健康のために言っているけど、子どもはおいしくないから食べたくない。このようなすれ違いが、子ども家庭福祉の分野でも起こっています。例えば、虐待を受けた子どもを児童相談所が保護する場合、安全のための措置であっても、親と離れたくないから

と保護を嫌がる子どもは少なくありません。ここでカギとなるのが“納得”だと私は考えます。保護の必要性をきちんと伝えたり、心を落ち着かせる時間を作ったり。納得できるプロセスがなければ、苦手な野菜のように支援自体が受け入れがたいものになってしまうのです。現在、子ども家庭福祉の分野では支援の質については議論されていますが、納得という側面は十分に捉えられてこなかったのが現状です。そこで私は、この納得を組み込んだ新しいソーシャルワーク介入モデルの構築に取り組んでいます。文献研究や当事者への調査を

進めつつ、高齢者分野や障がい福祉、医療福祉など他分野の研究者と協働し、納得へのニーズやプロセスを検討するのが今後の目標です。

福祉の現場では、専門家の人手不足、支援制度の情報不足や手続きの煩雑さなどにより、困難を抱えた人が支援を受けるまでに多くのハードルがあります。研究はまだ初期段階ですが、まずは福祉の分野で、今のような問題があり、何が必要とされているのかなどのデータがたくさん集まれば、スマートフォン1つで必要な情報にアクセスでき、理解・納得した上でスムーズに支援を受けられるようになるでしょう。さらに、私の研究がAIなど他分野に広がり社会に浸透すれば、窓口に行かなくてもAIが相談役を務めてくれたり、友達が困っているときには適切な伝え方でサポートできたり、社会的な安心感が高まっていくと想像できます。人生に困りごととはつきものですが、公的制度やAIによるサポート、頼れる人間関係など、周囲にサポーターがあふれているという安心感が感じられる社会をめざし、研究を深めています。

研究の おもしろい POINT

福祉に携わる人の中には、きっと当事者の納得感を大切にしている人もいます。でも、現時点では個々のやり方に委ねられています。知識を積み重ねれば「納得」というプロセスを踏むことがみんなの常識になっていく。新たな常識を作ることが研究の魅力です。



人間健康学部
人間健康学科
福祉と健康コース
姜 民護 准教授



多様な発音から 気持ちを読み取るAI誕生へ

三ライ
ソングス
日
会話

発音や言葉遣いから AIが空気まで 読み取れるように!?

ドイツ語の標準発音がどのように形成されたのかを明らかにすることが、私の主な研究テーマです。ドイツ語は現在、ドイツ、オーストリアやスイスなど7つの国と地域で話されており、多くの人がそれぞれの標準語を使いながらも、場面に応じて方言を使っています。歴史をたどると、1871年にドイツ帝国が成立し、「標準ドイツ語」を整備しようと辞書の編さんに

力を注ぎました。しかし第二次世界大戦後、ドイツ語=ナチス・ドイツ下で話された言語というイメージから逃れたいと考えたほかのドイツ語圏は、ドイツと少し距離を置くようになります。その結果、「自分たちのドイツ語」を話す傾向が強まり、標準ドイツ語の単語や発音が多様になっていきました。

そこで今注目しているのが、AIの活用です。現在多くの人が使っているAIの音声認識は、標準語は認識できますが、方言の認識は苦手。ドイツ語には複数の標準変種があるので、標準語の構造も複雑です。また、方言はいわば歴史の中で培われてきた「自分

たちの言葉」であり、微妙なニュアンスや心の機微を表現するにはかせませません。そのため今後は、地域ごとの発音や言葉遣いのデータを蓄積し、活用することで、AIが地域差や話し手の気持ちを読み取って、より自然な言葉で返してくれる仕組みの開発が期待されます。例えば、会話中にさりげなく敬語を外して「仲良くなりたいたい」というニュアンスを相手に伝えてみたり。そういった「空気」を察知して、言葉遣いを変えて会話できるような「感情をもった」AIが登場する日も近いはず。また、方言に限らず、高齢者や日本語を学ぶ外国人など、多様な発音を聞き取れるAIが広がれば、誰もが自分の言葉でストレスなくサービスを利用できるようになります。私も、AIの進化に貢献できるよう、引き続き言語の変化、多様性に注目し、研究の成果を提供していけたらと思っています。

研究の おもしろい POINT

ドイツに留学中、ケルンからスイス経由でオーストリアのウィーンまで約1,500kmを自転車で行きました。南へ行くほど方言が強まり、会話が通じにくくなって「地域で発音がこんなに変わるのか!」という驚きが、社会言語学を学ぶ原点となりました。地域ごとに表現や発音が変わっていった理由が研究を通して分かっていく過程が面白く、また、AIの登場によって今後さらに、どう変化していくのか楽しみでなりません。



外国語学部
外国語学科
高橋 秀彰 教授

三ライ
ソングス
7
福祉

世界があなただのサポーターに!

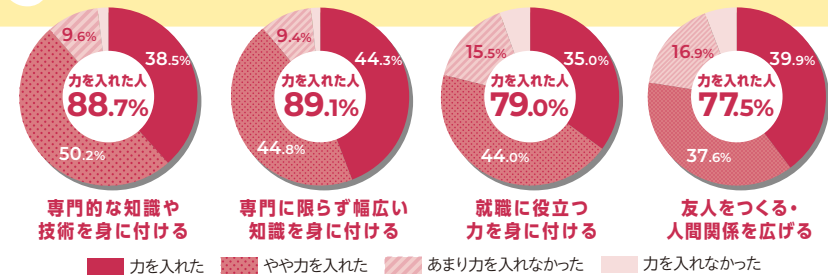


憧れの先輩も見つかる？

大学生の 熱中！四鑑

一足先に大学生になった先輩たちは、ナニをきっかけに熱中できることを見つけたの？ 興味や関心を突き詰められる大学生活だからこそ気になる、熱中のキッカケや、今挑戦していること、これからやりたいことを聞いてみました！

大学在学中に
あなたはどんなことに力を入れましたか？
専門以外の学びや友人づくりなど、
いろいろな経験を通じて成長できる！



関西大学 2024年度 卒業時調査 (2025年7月3日/IR推進委員会)

あなたが熱中していることはナニ？そして、そのキッカケはナニ？

01 **生物学**

生命のチカラは可能性だらけ！

熱中のキッカケ >> テレビのニュース

1mmの約10,000分の1以下しかない極小の「細胞外小胞」が医療の進化に役立つことを知り、生命の仕組みを発明につなげる生物学に興味！

02 **地元生駒**

住んでいるのに、よく知らないの…

熱中のキッカケ >> 地元への興味

長年暮らしてきた地元・生駒には何があるんだろう、どういった人があるんだろうという疑問から、奈良県生駒市の市民活動に参加することを決意。

03 **異文化交流**

世界のさまざまな文化に触れたい

熱中のキッカケ >> 友人や先生

海外出身の同級生や英会話教室のネイティブの先生との出会いから、さまざまな文化圏で過ごしてきた人たちと多く関わりたいと思うように。

04 **発音支援ツール**

正しく発音できる楽しさをもっと広げたい

熱中のキッカケ >> 海外旅行

初めての海外旅行で、現地の人に発音が通じなかった！そのショックから、日本にいなが簡単に正確な発音を学べるツールの開発を決意。

05 **地域の魅力発信**

日本酒で地域を盛り上げたい！

熱中のキッカケ >> 祖父の晩酌

祖父が日本酒を楽しむ様子を見て「日本酒を通じて地域の魅力を発信できないか」と考え、研究をスタート。

06 **音楽活動**

ギタリストのカッコ良さに憧れて

熱中のキッカケ >> ライブDVD

5歳のとき、家で流れていたロックバンドのライブ映像を見て、衝撃を受ける。特にギターレイのカッコ良さに魅了され、自分もギターを始めることに。

その研究は、医療の常識を変えられる

高校生のある日、細胞外小胞という極めて小さな物質が、がん治療や再生医療といった最先端の医療に応用されているというニュースを見ました。生命の仕組みが医療の発展につながる面白さに魅力を感じ、生物学を研究しようと化学生命工学部への入学を決めました。1・2年次では生物や細胞の構造、代謝など生物学の基礎を学ぶとともに、実験器具の使い方も学習。実験の記録や試薬の調製では、正確さが大切だと教わりました。研究では、いつ、誰が行っても同じ結果が出る「再現性」が求められます。そのため記録には、実験手法やその結果はもちろん、使用器具や

実験環境などを細かく記さなくてはならないのです。3年次からは研究室に所属。細菌同士や細菌と宿主*の間で情報をやり取りする「膜小胞」の研究を進めている山崎教授の研究室を選びました。そこでまず取り組んだのが、先輩が行った実験の再現実験。わずかな操作の違いが結果に影響することもあり、正確な実験や記録の重要性をあらためて実感しました。4年次からは、学んできた知識を基に「この仮説を実証するには、どんな実験が必要か?」と、目的から逆算して必要な実験の計画を立て、試行錯誤しながら実験に没頭しています。

※細菌が寄生または共生する生物。



PICK UP! ITEM

ピペット

とても少ない量の液体を、正確に量り取るピペット。1個あたり数万円する高級品です…!



PROFILE

松本萌さん
4年次生
化学生命工学部
生命生物工学科
バイオテクノロジーコース

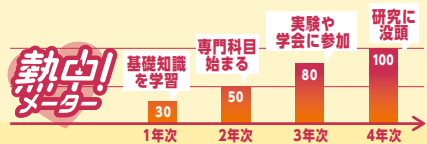
広島/
広島女学院高校

医療の新常識を生み出せる

生物学

に没頭!

01



技術の実用化へ、今は実験の繰り返し

教授の指導のもとで取り組んでいるのは「乳酸菌由来の膜小胞を使った薬物送達」です。薬物送達とは、必要な薬を臓器などの必要な場所に、必要な量だけを届ける仕組みのこと。現在は薬を飲むと、正常な細胞を含む全身に効果を発揮してしまい、副作用のリスクがあります。薬物送達の技術が向上すれば、例えばがん組織など特定の細胞に集中的に薬を届けられるようになり、治療効果を高めつつ副作用のリスクを低減することが期待できます。そこで私は、乳酸菌が生み出す膜小胞を人工的に作り、その中に薬を封入して、人体の各所に届ける方法を探っているのです。

実は、乳酸菌から人工的に膜小胞を作る方法を発見したのは本研究室の先輩。私は、人工膜小胞に薬剤を封入する方法を発見し、学会でも発表しました。現在は、人工膜小胞に封入できる薬剤の量を増やす方法や、目的の場所に届けられるようにする方法を探るべく、研究室にこもって実験を繰り返す毎日です。

もとは「生命の力で、医療を変える発明ができるなんてすごい!」という好奇心から始めた研究。今ではその社会貢献性も理解しています。私の研究を、世の中に役立つ技術へと発展させるべく、地道に研究を進めていきます。



スキ! なご 地元球団

ピジターとして、阪神甲子園球場にも応援に行きます。写真は、観戦に行くときの勝負服です。

愛着のある生駒市をもっと知りたい!

「自治体政策論」の授業で、地域の活性化には行政だけではなく、官民の連携が重要であることを学び、私も住民の一人として本格的に地域に関わりたいと考えるようになりました。2年次になり大学生生活にも慣れてきたころ、奈良県生駒市の若者と大人と一緒に新しい企画や地域活動に取り組む「いこま未来Lab」に7月から参加することに。長く生駒市に住んでいるのに、意外と地元のことを知らない。生駒って何があるんだろう、どういった人があるんだろうと疑問がわいたのが活動に参加したきっかけです。

「いこま未来Lab」は高校生が主体で進める半年間のプロジェクトで、私は大学生メンターとして高校生の居場所づくりの企画や運営をサポート。情報化が進み、人と関わるよりも「一人で楽しめるデジ

タルコンテンツ」を優先する若者が増える中で、高校生たちが人との触れ合いを楽しんでいる姿を見て、「地域で気軽に集まれる場所」の大切さを感じました。

その活動と同時に、生駒市が公募する市民PRチーム「いこまち宣伝部」にも応募し、1年間市内のお店や自然、人を取材し、SNSでまちの魅力を発信。中でも市民活動推進センター「ららポート」の取材で、さまざまな市民団体の方々と出会い、その活動に触れたことは大きな学びとなりました。「ららポート」が主催する「ららまつり」では、市民団体の成果発表会の司会や、障がいのある方々に向けた小規模イベントの企画を任せてもらったことも。初めての挑戦でしたが、参加者から「楽しかった」「ありがとう」と言ってもらえたことは、今でも忘れられません。

住んでいるまちのこと、もっと知りたい!



地元・生駒を発信

活動の体験と大学の学びがつながった

こうした活動を通じて学んだことは、現場に足を運ぶことの大切さです。イベントに参加し、いろいろな人と触れ合うことで、その場の雰囲気や人々の考え方、温かさを肌で感じることが出来ます。人と協力して何かを成し遂げたり、感謝をしていただけたということがとても楽しく、自分はこういう

ことがやりたいのかと気付けたことも収穫でした。市内での顔見知りが増え、世代を超えたつながりも生まれ、気付けば、生駒市への愛着がますます強くなり「このまちに住む人々の日常をもっと豊かにしたい!」と思うようになっていきました。

また、地域ごとの政策や、企業と自治体の連携の効果など、政策創造学部で学んだことが活動の経験と結び付き、「なるほど、そういうことか!」と納得する場面も。大学での学びと地域での実践の両方があったからこそ、さまざまなことがより深く理解できるよ

になり、この学部を選んで大正解だったと思います。

卒業後は、生駒市役所で働くことが決まっています。実際に現場に出て、人々の声に触れ、いろいろなことを体感しながら、市民の皆さんの「日常の安心」や「豊かな暮らし」を支えられる職員になりたいと思っています。

PROFILE

迫充輝さん
4年次生
政策創造学部
地域経営専修
奈良/
県立奈良北高校



02

一眼レフ

「いこまち宣伝部」の取材はインタビューも写真撮影も一人で担当。一眼レフも使えるように。

スキ! なご バスケボール

小学2年生以来、バスケとバスケットボール。いろいろな仲間とプレーしてきたバスケットへの愛は人一倍強い自信があります!



授業で知った、海外の厳しい労働環境

幼少期から多様なバックグラウンドをもつ人々と出会ってきたことで、国によって異なる考え方や文化に興味がありました。そこで、異文化を含めた幅広い学びができる、関西大学の文学部が自分にぴったりだと考え入学。学び始めると期待していたとおり、現代美術やジェンダー論など多様な分野の

授業を受けることができました。中でも印象的だったのが、ファストファッションの授業。海外では安価な服の製造のために、児童労働や低賃金労働によるコスト削減が行われている場合があると学び、ショックを受けました。海外で困っている人々の力になりたいと考え、まずは外国語運用能力の向上をめざすことに。1年次の秋学期から学内のボランティアグループなどで留学生たちと交流を深めつつ、2年次の秋学期には認定留学制度を使ってカナダに3カ月の留学に行きました。



PROFILE
総合情報学部
4年次生
西宮市立西宮東高校

初の海外でぶつかった、発音の課題

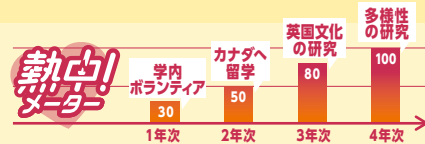
大学入学後、1年次に憧れの海外デビューを果たしました。初めて訪れたシンガポールでは日本と全く異なる街並みや発展ぶりに圧倒され、海外の魅力にすっかり夢中に。しかしあるとき、ホテルスタッフとの会話の中で「あなたの英語は分からない」と言われ、英語を使った会話力が足りないことを痛感しました。その悔しさをバネに3年次にはドイツへ長期留学し、英語で積極的にコミュニケーションをとるように意識しました。ドイツからの帰国後は、既に卒業研究が始まる時期。そこで、3年間学部で学んだ「情報」と海外での経験を結びテーマを探る中で、同じゼミの先輩が外国語に関する研究をしていたことを知り、自分も

似たテーマで研究ができるかもしれないと考えました。頭に浮かんだのは、自分が苦労してきた発音の課題。日本は英語のネイティブスピーカーが少ないため正しい発音を教わりにくく、また、学校や英会話教室では人前でのスピーキングに緊張してしまうなど、発音の練習に心理的な抵抗感もあります。そういった非英語圏での発音習得の課題を解決する「発音学習の支援」をテーマに決めました。具体的に何ができるのかゼミの教授に助言を求めたところ、口や舌の動きを見ながら発音を学ぶ教材があることを教えてもらい、大学で身に付けた情報の技術があれば、それをさらに発展させられるのではと研究を進めました。

03



留学、ボランティア、学校生活。



異文化との 出合いで成長!

PROFILE

文学部総合人文学科
英米文化専修
4年次生
榎谷優希さん

和歌山/開智高校

人と人を結ぶ架け橋のような存在になりたい!

留学中は授業を通じて、海外のことわざに関する発表やスピーチ、プレゼンテーションなどを行い、英語で伝える力の向上に努めました。また、授業以外でも英語を使う機会をさらに増やしたいと考え、日本文化に興味をもつ現地の学生と福笑いなどで一緒に遊んで交流したり、自主的にボランティアにも参加して積極的に声をかけたりと自らアクションを起こすように心がけました。そうして出身の異なるさまざまな人と話し、その人たちの経験や考え方に触れる中で、ますます異文化への興味が深まってきました。

帰国後は、イギリスの文化を研究するゼミに所属することに。3年次にイギリス文学などを題材に人種や性差、宗教な

どについて学んだ上で、4年次の現在には海外ドラマを題材として、「多様性」を切り口に卒業論文の執筆をスタート。脚本や、登場人物の設定、セリフ、服装などにおいて、どのような意図でどのように多様性が表現されているのかなどを調べています。

留学や研究を通じて、1つの物事を多角的に捉える力が養われ、自分と異なる人たちへの理解に一步近づけたと感じます。卒業後はさまざまなモノの輸出入を管理する国際物流を担う企業で働きます。国同士のモノをつなぐ仕事を通じて、私自身も、自分と他者や他者同士をつなぎ、人々の間にある壁を解消できるように存在になりたいです。

日本での外国語習得に新たな方法を

英語の発音ツール を開発中!



04

最先端の教育ツールを独学で開発

英語の授業で、「th」の発音を練習する際に「歯の裏に舌をつけて」と言われたことはありませんか? 私が開発しているのは、そういった発音ごとの舌の動きを3D化し、単語の発音を可視化・評価できるツール。3年間学んだ情報分野の知識を生かして、どんなアルゴリズムを組み、どんなプログラムを書けばそれが実現できるのか研究を重ねました。特に舌の動きの分析が難しく、数種類の方法を試した末に見つけたのが、AIの音声認識にも使用されている「フォルマント」という音声の

特徴を利用する方法です。フォルマントには、「舌の位置」と連動して変化する性質があります。これを利用すれば、人の声のデータから見えない舌の動きを推定し、コンピュータ上で可視化できると考えました。今はそれを実現するために、Pythonというプログラミング言語やUnityというゲーム制作ソフトを駆使して、発音データを基に3Dモデルを動かすことに挑戦中です。まだ実験段階ですが、実装できれば自宅のパソコンやスマートフォンで、お手本の舌の動きと自分の舌の動きを比べながら発音練習ができるようになります。自分の言葉で意見を伝えるには、正確な発音が大切です。海外の方との会話を通して世界を直接知れる楽しさをより多くの人々が味わえるよう、研究を続けていきます。

PICK UP! ITEM
パソコン
学部の講義でも使う、大学生生活のおとも。研究ではたくさんのデータを扱うので高性能なパソコンが必須です!



海外旅行・海外留学

留学をきっかけに海外の魅力にハマリ、在学中は欧州、アジアなど20カ国以上を旅しました。就職先もグローバルに活躍できる会社です!

記念ノート

留学中のスピーチコンテストで、参加記念にいただいた思い出のノートです。

PICK UP! ITEM



日本酒を通して地域の魅力を発信したい!

私は経済学部のゼミで、地域活性化やマーケティングについて学んでいます。3年次に研究テーマを考えるときに、「日本酒」を通して地域の魅力を発信したいと思いました。きっかけは、祖母の家から大学に通っていたころ、夕食時に祖父が楽しそうに日本酒の話をして

いたことです。日本酒を飲むと楽しい会話が生まれ、人との距離が縮まる。日本全国に蔵元があり、地域色も豊か。そんな魅力をもつ日本酒の生産量・消費量が減っているという課題を知り、研究対象としての可能性を感じたのです。

若者のお酒離れが進む中で日本酒のイメージを変えたい。研究チームのメンバーとそう考え、日本酒よりも飲みやすい「スパークリング日本酒」に着目。大阪の酒蔵を調べて出会った阪南市の浪花酒造さんに産学連携を申し出たところ、快く受け入れてくださいました。

私たちが注目したのは、浪花酒造が販売している薄いピンク色の「さくらスパークリング」。爽やかな酸味と甘みが若者にも好評ということで、まずは、



スギ! なごみ ラーメン巡り

週に2回はラーメン屋さんへ。豚骨スープか鶏白湯、麺は硬めがスキ。

「さくらスパークリング」で関西大学と浪花酒造のコラボラベル開発に挑戦することに。一方で、それだけで日本酒の魅力を広げられるのかという葛藤もありました。そんなとき、浪花酒造さんが大阪・関西万博で阪南市のブースに出展すると聞き、コラボ商品を30本限定で販売する機会をいただきました。

地域の魅力を生かし、
人やまちを盛り上げたい



地域の魅力を発信! ㊦

05

PROFILE

前田 紘歌さん
3年次生
経済学部 経済学科
産業企業経済コース
岐阜 / 鸺谷高校

企業×大学の力で、地域を元気に

当日は、関西大学とのコラボという話題性とさくら色のパッケージが目を引き、幅広い年代の来場者が手に取ってくださり、昼過ぎには完売。日本酒になじみのない人から「日本酒のイメージが変わった」という声も多くいただき、日本酒の「新しい入り口を作る」大切さを感じました。また、地域のブランド牛や地場野菜と日本酒の相性の良さを発信する企画なども考案。日本酒による地域活性化の可能性を実感するとともに、企業と大学の連携の成果を地域に還元する方法を模索しました。

父が転勤族だったので、私は千葉、岐阜、大阪とさまざまな土地で暮らしてきました。地域ごとに雰囲気が違うし、それぞれの魅力がある。そう感じてきた経験が、「地域の良さを発信したい」という思いにつながっています。現在、学生ボランティアとして吹田市を盛り上げる活動にも参加。イベントでお客さんが楽しんでいる姿を見ると、地域の魅力を伝える仕事や活動の面白さを感じます。これからも、さまざまな地域の魅力を発掘し、地域を元気にする活動を続けたいと思います。

PICK UP! ITEM

関大スパークリング

関西大学×浪花酒造のコラボラベルを開発。「さくらスパークリング」という名前にちなんで薄ピンクをベースカラーに、関西大学の凧風館をデザイン。



憧れから始めたギターが全ての原動力

5歳でロック音楽に出会ってから、生活の中心にはずっと音楽があります。幼少期は、大好きなロックバンドのライブDVDが擦り切れるほど見続け、9歳でギターのレッスに通い始めてからは、エレキギターの演奏に熱中。弾ける曲が増えていくことで、ギターの面白さや奥深さにますます魅了されていきました。13歳からは自分の演奏を動画で投稿するようになり、音楽を通して国内外の多くの人とつながれることを実感。高校の勉強と並行しながら、

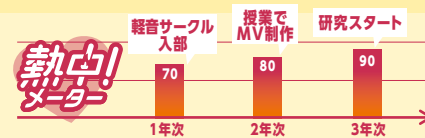
演奏活動やパソコンを使った楽曲制作にも本格的に取り組み始めました。その後、4年間で音楽に関わる知識を広げるとともに、将来の選択肢を増やしたいと考えて社会学科メディア専攻に入学。大学に音楽スタジオがあるなど本格的な設備が整っていること、実践的なカリキュラムが充実していることにも大きな魅力を感じました。1年次から軽音サークルにも所属し、仲間と共に日々の練習やライブなど精力的に活動しています。

PROFILE

二村 涼さん
3年次生
社会学部 社会学科
メディア専攻
奈良 / 市立一条高校



ギター演奏、
作曲・編曲、研究も



音楽活動に全力投球

06

世界中の人に音楽で幸せを届けたい

特に印象に残っている授業は、「メディア制作実習A」。1年かけてミュージックビデオ(MV)制作するもので、テーマ設定から作詞・作曲、演奏、映像撮影、編集、動画のアップロードなど、全工程をグループで行います。普段は、主に一人で曲を作っているのですが、みんなでアイデアを出し合いながら1つの作品を仕上げる経験は初めて。私が作った曲に対していろいろな意見が

あり、何度もやり直すなど苦労はしましたが、これまでの音楽活動で培った表現力やチャレンジ精神を生かしながら仲間と協働する力を磨いたことで、詩に込めた思いや映像の意図などを汲み取る力が養え、作曲や演奏をする上での表現の幅が広がりました。こうした実践的な学びを、将来活躍の場を問わず必要とされる計画力や発信力の向上にもつなげていきたいです。

また、「メディアと音楽」の授業では、音楽の歴史をジェンダーの視点で分析。昔は女性ミュージシャンが少なく、歌詞にも当時の社会背景などが表れていることに興味をもちました。そこで3年次からは、音楽メディアと多様性をテーマに学ぶゼミに所属。「女性ミュージシャンから見る自己表現の自由化」について、歌詞を中心に研究を深めたい

PICK UP! ITEM

エレキギター

現在、師事するギタリストの限定モデルを愛用。このギターで演奏すれば、モチベーションもアップします。



と考えています。私自身が音楽にパワーをもたらすように、音楽を通して世界中の人に幸せや安らぎを届けられる存在になることが将来の目標。これからも音楽活動を活気に、何事にも果敢に挑戦していきたいです。

スギ! なごみ 軽音サークル

名称は「民謡研究会LMA」ですが、音楽ジャンルはさまざま。会長として後輩の育成にも力を注いでいます。



世の中の問題や争いを公平・公正に解決するための力を身に付ける

「多様化」が進むこれからの社会にはどんなルールが必要？

さまざまな価値観の人々が生きる社会では、みんなが納得できるルールを作るのはとても難しいこと。そこで、これまで世界ではどんな問題を、どんな法律や政治で解決しようとしてきたのかを学びます。世の中の幅広い問題に対処する方法を知ること、法曹、公務員はもちろん、民間企業でも求められる解決力が身に付きます。



◆ 法学部の学びの特長

- ◆ 法学・政治学の両分野を学べる柔軟なカリキュラム
- ◆ 6つの科目群で専門分野を体系的・複眼的に学ぶ
- ◆ 主体性・実践力を養う少人数教育重視の演習科目

◆ こんな人に学んでほしい

- ルールの意味を考え公平な解決をめざす人
- 社会の課題に関心をもち議論で未来を変えたい人
- 世界のことに好奇心をもち対話で解決する人

◆ 気になるKEYWORD

SNSと名誉・プライバシー

SNSでの誹謗中傷が社会問題化し侮辱罪が厳罰化されました。新しい言論空間の中で人権を保護するためのルール作りはこれからの課題ですが、政治家などの公人に対する正当な批判を萎縮させないよう表現の自由への配慮も必要です。

個人情報保護

現代のデジタル社会では個人情報の利用がさまざまな分野で加速しています。個人情報保護法は、個人情報の利用と保護との調和をめざしたルールであり、時代の変化に合わせた見直しが定期的に行われています。

M&A

企業買収のこと。株主から株式を買取際の買取価格が安ければ株主は書かれます。それを放置すると株主になろうとする人はいなくなり、大規模な経営を可能にする株式会社制度は崩壊するため、法的な規制が必要です。

年収の壁

例えば妻(または夫)がパートで働いて一定金額を超える所得を得ると、夫(または妻)が所得税のための控除を受けられず、夫婦2人の手取りの合計収入が減るという「逆転現象」が起きます。妻(または夫)がこれ以上稼ぐと世帯の手取額が減ることを「年収の壁」と呼びます。

アメリカの政治

アメリカ大統領は経済的、軍事的に巨大な権力を手にしていますが、全てを一人で動かすことはできません。憲法が定める三権分立により、議会の立法権、裁判所の司法権の抑制のもとで政治を行うことになっています。

AI

自動運転で起きた事故の責任、人気声優の声を勝手に再現して歌やセリフに利用してしまう問題、死者をアバターとしてよみがえらせることの是非など、AI技術の発達には法学にさまざまな新たな課題を突きつけています。

◆ 法学部のゼミ・研究室にINTERVIEW

「契約」あふれる社会で、消費者を守る研究を。

近年、ECサイトでの商品未着や不良品・模倣品などのトラブルが後を絶ちません。私の専門である民法と消費者法は、こうした日常生活や経済活動における当事者間のトラブル防止・解決を担う法律です。当ゼミでは、世の中で話題になったニュースなどを起点に、「現行法で何ができるのか、できないのか」を考えます。例えば、現行の民法ではカバーできないトラブルに対応できる新たな法律を考えたり、既存の法律を解釈して整理・充実させたりする「立法と解釈」の観点に基づく演習などがあります。また、最高裁の判例を題材にその妥当性について、他大学とのゼミ対抗で討論し、どの

主張が最も論理的だったかを競い合う「交流戦」も毎年開催しています。膨大な資料を読み解くとともに、仲間やライバルが課題をどう解釈し、どのように主張を構築しているのかを間近で観察することで知識が深まり、論理的思考力が高まっていきます。こうして日々の討論や仲間との交流で鍛えた論理性と法律の知識は、あなたの将来にきっと役立つはず。



法学政治学科
寺川永 教授
のゼミ

文化、社会、歴史…、多様な学びを生き方の指針に

世界の「先輩」たちが遺してきた知恵を、あなたの人生の力に!

文学部で学べるのは書物や言語についてだけでなく、思想や言語、文化、歴史、地理、教育、心理などさまざま。共通するのは、先人による「私たちはこの世界でどう生きていくべきか?」という探究の成果であること。多様な学びを通じて新たな視点を身に付けることで、あなたの将来像も明確に描けるようになるはず。



◆ 文学部の学びの特長

- ◆ 人文学の多彩なジャンルを幅広く横断的に学ぶ
- ◆ 幅広い言語学習と文化に対応する教育環境を整備
- ◆ 教員・学芸員・司書など豊富な資格取得をめざせる

◆ こんな人に学んでほしい

- 本や言葉に親しみ、人間や世界への関心を広げたい人
- グローバル化時代を生き抜くための幅広い教養を得たい人
- 現代の諸課題に立ち向かう共感力や洞察力を養いたい人

◆ 気になるKEYWORD

人間

文学部で学ぶ「人文学(ヒューマニティーズ)」とは元来、人間についての学問です。思想や言語、文化、歴史、地理、教育、心理など文学部で学ぶことの根幹には、私たち人間とはどのような存在なのかを探究する哲学的な問いがあります。

文学・芸術

人間が歴史を重ねながら形成してきた文化、その表れとしての文学や芸術とは何か。その答えは1つではありません。詩、演劇、小説、絵画、彫刻、建築、音楽…、さまざまな表現形式を研究した先に見いだせるものなのです。

教育

知識や技術、人間性などを養い、社会の中でその人がより豊かに生きることができるようにはなりません。教育は、学校だけでなく、家族との関わり、地域社会、職場など、生涯のさまざまな局面で経験され、人間形成に大きな影響を与えます。

ポピュラーカルチャー

映画にはじまり、マンガ、アニメ、ポピュラー音楽など、20世紀は大量に生産・消費されるポピュラーカルチャー(大衆文化)が開花した時代でした。それは、ビデオゲームやネット動画などを加え、ますます活発になっています。

異文化理解

言語や宗教、社会環境など、自分が当たり前だと思っている価値観と異なる文化を受け入れ、理解すること。世界中を人が飛びまわり、インターネットを介して誰とでもつながることができる今の時代に必要不可欠な力といえます。

歴史・文化遺産

2019年、仁徳天皇陵などから成る百舌鳥・古市古墳群が、大阪初の世界遺産に登録されました。世界遺産をはじめとする文化遺産や地域に遺る有形・無形の文化財は、歴史を知る上で貴重な資料となります。

◆ 文学部のゼミ・研究室にINTERVIEW

中国語と中国文化を通して鍛える、分析力と発信力。

当ゼミでは、実践的な中国語の力を伸ばしながら、その背景にある中国文化への理解を深めていきます。今の時代、世の中には情報があふれ、情報はすぐに手に入れることができます。しかし、中には真偽が怪しい情報もたくさんまぎれこんでいて、我々はときにそれらに振り回されることもあります。このゼミでは、数ある情報から「信頼できる情報」を見極め、相手に合わせて分かりやすく説明する力を育てることを目標にしています。集大成となる卒業論文は、4年次の学生が自分の好きなテーマを自由に決めて研究します。例えば「中国語の擬音語」や「色彩イメージの日中比較」、「大陸と台湾の標準語

の違い」など、独自の視点で幅広い研究が行われています。執筆は一人きりでがんばるわけではなく、仲間のテーマから新しい知識を得たり、疑問点をみんなで共有して解決策を考えたりと、協力しながら進めるのがこのゼミの特徴です。こうした交流と研究のプロセスを通して、妥協性の高い情報を、根拠を基に社会へ発信できる力を身に付けてほしいと願っています。



総合人文学科
石崎博志 教授
のゼミ



今起きている出来事から、 未来の世界を見通す力を

お金や人の動きから、
時代の流れが見えてくる！

家計、企業、政府それぞれの行動がどのように影響し合い、世界を動かしているのかを学ぶのが経済学。「今世の中で何が起きている？」「その原因は何？」と、さまざまなデータを使って分析を行う力を身に付け、さらに「これから何が起きるのか」まで論理的に結論や解決策を導き出せる人をめざします。



◆ 経済学部の学びの特長

- ◆ 基礎から応用まで段階的に学べるカリキュラム
- ◆ 少人数のゼミ活動で培う考える力と発信力
- ◆ グローバル・ローカルにつながる学びで広がる視野

📖 こんな人に学んでほしい

- 社会や経済の仕組みを知り考える力を身に付けたい人
- データや情報から世の中の動きを読み解きたい人
- 世界や地域の課題解決のため行動できるようになりたい人

◆ 気になるKEYWORD

キャッシュレス

アジアではスマートフォン1つで決済をする人が大半を占めています。キャッシュレス決済を利用すれば、財布も要らないし、支払記録も残し、海外でも両替しなくて良いのです。そのような切り口から、あらためて「お金」について考えてみませんか？

ゲーム理論

経済活動の中には、企業間の値下げ競争や国家間の貿易交渉など、さまざまな駆け引きが存在します。この駆け引きにおいて企業や国がどう行動するのか、駆け引きの結果はどうなるのかを分析するのがゲーム理論です。

データサイエンス

インターネット上での服のロコミ、クレジットカードで購入するジュースなど、我々の経済行動は日々データとして蓄積され、観察されています。それらのデータを収集・分析・解釈するのがデータサイエンスです。

行動経済学

感情や気分やこだわりは、私たちの意思決定に大きな影響を与えます。人間の心理学的な要素（規則的で予測可能なクセ）に注目しつつ、世の中の経済現象をより深く理解することをめざすのが行動経済学という分野です。

ふるさと納税

地方自治体への寄附金制度で、自己負担2,000円をのぞいた全額が所得税・住民税から控除されます。地方の活性化が期待される一方、種々の不公平も指摘されています。自分の生活を交えて制度の利点・欠点を考えてみませんか？

SDGs

「持続可能な開発目標」の略で、貧困・健康・教育・ジェンダーといった幅広い問題に世界規模で取り組もうとするものです。経済学がこれらの諸問題にどういった貢献ができるのか一緒に学んでみませんか？

◆ 経済学部のゼミ・研究室にINTERVIEW

地方課題の解決策を学生自らが提言する。

当ゼミが扱うテーマは、持続的な経済発展。今ある暮らしも、将来世代の豊かな暮らしも守るために何ができるかを考えます。3年次には地域の実際の課題解決に向けて現地調査を行い、自治体へ政策提言を行います。例えば養豚業が盛んな地域に赴いた年には、豚の健康を保ち、長期的に利益を高めていくための飼育環境に関する提案を行いました。提言は地域の未来に関わり、現地で暮らす人々の生活にも影響を与える可能性がある重要なもの。そのため、思いつきのアイデアではなく、事業者や地域住民の声、統計データなどを踏まえたプロレベルの内容をめざします。

一方で、私から指示を出すことはなく、基本的に調査から発表までの全てを学生に任せます。それは、正解が分からない状況で、自力で仲間や協力者を見つけ、課題解決にチャレンジしてほしいからです。そして4年次からは、前年の経験を生かして卒業論文に取り組みます。自ら問いを立て、試行錯誤を繰り返して、自分だけの答えを見つけ出す。そんな学びの楽しさを存分に味わってほしいと思います。



経済学科
後藤 健太 教授
のゼミ

新たなビジネスを生み出し、 支えるリーダーへ！

10年後、世界を動かしているのは
どんなビジネスだろう？

商学は、簡単にいえば「ビジネスに関する学問」。会社の利益だけでなく社会課題の解決も両立させる、これからのビジネスの世界で活躍するための知識を学びます。商品・販促企画、市場調査分析、簿記・会計など、自分の興味や得意に合った形でビジネスを引っ張るリーダーをめざすことができます。



◆ 商学部の学びの特長

- ◆ めざす将来像をイメージしながら学べる5つの専修
- ◆ ビジネスの現場で使える力を養う実践プログラム群
- ◆ ゼミ活動や各種プロジェクトで応用力を獲得

📖 こんな人に学んでほしい

- ビジネス英語を使いこなしてグローバルに活躍したい人
- 会計の知識で企業を数字で理解できるようになりたい人
- ビジネスに関するデータ分析ができるようになりたい人

◆ 気になるKEYWORD

アカウンティング

会計のことで、ビジネス上の共通言語です。「貸借(たいしゃく)対照表」や「損益計算書」を読み解くことで、企業の経営状態がどのような状況にあるか、絶対的なものか、ちょっと苦しんでいるのかなどを、万国共通のもののさしの数値で、把握することができます。

流通・マーケティング

消費者が求めている商品・サービスを調査して、「どのような製品を作るか」「どのような価格をつけるか」「どの流通経路を選ぶか」「どのように購買意欲を引き起こさせるか」を決定する手法のことです。

ファイナンス

企業がビジネスを行うためには資金が必要です。その資金をどのように調達しどのように投資すれば良いのか、また利益をどのように使えば良いのか、企業が各々の企業価値を最大にするために必要となる資金の運用や調達に関する計画や方法のことです。

ビジネス英語

グローバル化するビジネスの現場では、世界共通語としての英語の重要性がより高まっています。異なる文化や母語をもつ同士がコミュニケーションするビジネスの場で、どのような英語表現を選択すると、どのような効果があるのかを考え、ビジネス英語の運用能力を養成します。

国際ビジネス

日本はこれまで、海外から資源や原料を輸入し、日本の高い技術で作った製品を海外に輸出することで、経済的に成長しました。現在の日本経済は海外投資によって支えられています。今後はAIなど先端技術の活用が進められ、ビジネスはさらに国際的に変化するでしょう。

マネジメント

企業をはじめとする組織が、価値(商品やサービス)を創造・提供していく上で必要不可欠となる活動が、マネジメントです。組織を取り巻く環境との関係を構築して、人、物、お金、情報などの経営資源を活用していくダイナミックな活動を意味します。

◆ 商学部のゼミ・研究室にINTERVIEW

消費者や社会にとっての価値を創造・伝達するマーケティング思考の会得。

マーケティングとは、消費者や社会にとっての価値を創造し、その価値を浸透させる現象に焦点をあてた学問。製品やサービスがあらゆる現代では、消費者ニーズを的確に理解することは容易ではありません。自分たちの常識や主観を捨て、科学的に消費者の本音に迫り、新たな価値を生み出し続ける技術が求められています。当ゼミでは企業連携によるビジネスプランコンテストや新製品開発に挑戦し、マーケティング思考の習得をめざしています。また高度なデータ分析力を身に付けるため、データ分析で新たなビジネスを生み出すMsAPプログラム※にも挑戦しています。実際の顧客データを自ら分析することで、企業のマーケティング

課題を特定し、消費者-社会-企業の3方に価値のある提案ができるゼミ生を育成しています。大学は時間の使い方のすべてを自分で決める場所です。「なりたい自分」の将来像に近づける4年間です。「将来、こういう人生を歩みたい」という理想をもっていれば、教職員一同でサポートします。大学生になることを楽しみにしながら、充実した高校生活を過ごしてください。



商学科
石田 真貴 准教授
のゼミ



現代社会を分析し、より良い未来を創る

あなたは今の世の中に満足してる？
未来を創るアイデアを考えよう。

社会学は、人と人との関わりから社会全体の仕組みを理解する学問。研究テーマもSNSや映画、広告など身近な内容から幅広く扱える点が特長です。アンケートやインタビュー、データ分析、文献調査などの多彩な手法を駆使して疑問や課題の解決方法を探りながら、私たちの社会のあるべき姿を描いていきます。



◆ 社会学部の学びの特長

- ◆ 4専攻を横断的に学び現代社会を読み解く
- ◆ 体系的に深く学べる12のプログラム群を設定
- ◆ さまざまな専門の教員が社会学の多彩な学びを提供

📖 こんな人に学んでほしい

- 社会の仕組みや社会を動かす人について学びたい人
- 社会現象を解明し社会問題に取り組み解決したい人
- 人々の多様な価値観や考え方を柔軟に取り入れられる人

◆ 気になるKEYWORD

ジェンダー

ジェンダーとは、社会・文化的環境によって決定される性差のこと。生まれながらと思われがち性別による違いは、育てられ方などの社会・文化的環境に大きく影響されるものです。その視点から、既存の社会が問い直されています。

心理学とデータサイエンス

心理学では、目には見えない心の測り方・データの集め方を考えたり、データの統計的な分析を通じて、心に関連する現象を研究します。このため、心理学の研究手法とデータサイエンスには密接な関係があります。

カウンセリング

心はなぜ痛み、どう回復するのか。昨今のストレス社会における最重要テーマの1つです。社会学部では、その専門家である公認心理師の養成に携わり、密度の高いカウンセリングの演習と実習を少人数制で実施しています。

ポピュラー文化

貴族や特権階級向けの高文化に対する庶民や大衆の文化というのが、もともとの意味合い。現代のポピュラー文化は、インターネット上のさまざまなメディアに媒介され、文化のあらゆる領域を巻き込んで展開中です。

プラットフォーム

デジタル空間における情報・商品・サービスの流通基盤のこと。これをデザインし、管理する力をもつ一握りの企業（例：Google、Amazonなど）が、私たちの生活や資本主義の仕組みに大きな影響を与えています。

生成AIとネットワーク

情報拡散や意見形成に影響を与え、社会的ネットワーク内の関係性や信頼の構造を変化させる可能性があります。偏った情報が社会の分断や誤情報の拡散を助長する懸念もあり、社会のまとまりをもう一度作り直すことが課題となります。

◆ 社会学部のゼミ・研究室にINTERVIEW

少しの工夫でユニークな結果を導き出す、社会調査のスキルを学ぶ。

当ゼミで扱うのは、社会調査そのもの。インタビューや資料分析などの手法がある中で、特にアンケート調査の方法について研究しています。例えば「野菜嫌いは悪いことか？」という問いを立てた場合。そのままでは「はい/いいえ」の割合が分かるだけですが、「嫌いと比べてどうか？」と比較できる質問をすることで意外な結果が得られるかもしれません。後から難しい分析をするよりも、調査段階で工夫を凝らすことで、新規性や独自性のある結果を容易に導き出すことができます。また、質問は長文になるほど情報を正確に伝えられますが、回答者にとっては読みづらいものになるため、質問

文の書き方も重要です。3年次にはこうした基礎的なスキルをベースにアンケートを作成。4年次には各自がアンケート調査を行い、その内容を生かして卒業論文を書き上げます。

皆さんはまだ縁遠い内容だと感じるかもしれませんが、何も決まっていなくても社会調査という手段を学ぶことは有用です。手段が分かれば、やりたいことを見つけたときの即戦力になってくれますよ。



社会学科
保田 時男 教授
のゼミ

過疎化や紛争、気候変動…。社会問題はなぜ解決できないのだろう？

地域、世界が抱える難題を
解決に導くリーダーに！

政策創造学部は、必ずしも政治家をめざす学部ではありません。地域や世界の多くの人が関わる社会問題、国際関係を扱います。現実在世の中が直面している課題の解決をめざし、データ分析や調査、提案施策の実現性の検討を行うことで、国際機関をはじめ、幅広い業界で活躍するのに必要な力が身に付きます。



◆ 政策創造学部の学びの特長

- ◆ 実践的教育を重視した少人数教育
- ◆ 学部独自の国際教育プログラムを設定
- ◆ 公務員をめざす学生を支援する政策公務セミナー

📖 こんな人に学んでほしい

- 地域社会の諸問題を解決したい人
- 国際的視点をもって社会を変えたい人
- さまざまなことに関心をもち、多面的に物事を理解したい人

◆ 気になるKEYWORD

政治参加

国や地方自治体などの政策決定に関与することをさします。具体的には、有権者として投票することや政府の決定に対して意見を述べる。現在、政治参加を活性化するために、インターネットの活用などが検討されています。

グローバルサウス

アジア、アフリカ、中南米などに位置する新興国や途上国の総称です。現在、経済規模の拡大により、国際社会への影響力が拡大するとともに、国際的な対立の緩和への仲介的役割を果たすことが期待されています。

法の支配

全ての権力に対して法が優越することを認める考え方です。権力者が恣意的に権力を行使する「人の支配」とは大きく異なります。現在、国内外のさまざまな国際文書にも記述され、その実現が求められています。

地域活性化・まちづくり

地域活性化とは、特定の地域において、経済や生活サービス、コミュニティなどを盛り上げようとする。特産品の開発から、地域産業の創出、まちづくり、社会基盤の整備まで、さまざまな規模のものがあります。

グローバル経済

複数国に生産・販売拠点をもつ「多国籍企業」の活動など、製品や資金、人、情報が国境を超えて頻りに移動することによる各国経済の一体化をさします。プラス（経済成長の実現や国際交流の活性化など）とマイナス（金融危機の頻発や所得格差の拡大など）の影響があります。

国際協力

社会全体の平和・安定・発展のために、世界各国が力を合わせて、開発途上国・地域の人々を支援したり、環境破壊や感染症、紛争といった地球規模の課題に取り組んだりすることです。

◆ 政策創造学部のゼミ・研究室にINTERVIEW

国内外の政治の比較分析を基に、社会問題の解決策を考える。

世界には、過激な主張や対外政策などで影響力を強める政党や候補者、止まない軍事行動による混乱など、さまざまな問題があふれています。では、日本はどうでしょうか。一見すると共通点がなさそうな、国内・地域の政治状況と世界で起きている出来事にも、実は共通する要因があるかもしれません。当ゼミでは、異なる国や地域、昔と今、といった異なる視点から気になる社会現象を比較。何が違うのか、どんな共通点があるのかを深く分析する力を養い、解決すべき課題や対策について考えます。SNSの選挙への影響や、移民問題、電気自動車の普及政策など、研究テーマは実にさまざま。

「なぜだろう」「どうすればいいの」と感じたことを起点に、文献の講読や調査、ディスカッション、フィールドワークなどを通して研究を深めていきます。また、研究成果を大学内外に発信する機会も豊富。本学部主催の研究成果発表会や他大学とのディスカッションの場にも積極的に参加する中で、プレゼンテーション能力も磨いてほしいと思っています。



政策学科
梶原 晶 教授
のゼミ



言語の垣根を超え、世界を結ぶ架け橋に!

分かり合うために、言語スキルと同じくらい必要なものって?

外国語学部で学ぶのは、言語だけではありません。ある言語が話される国や地域の歴史や文化を学び、自分自身の物の見方を見つめ直した上でコミュニケーションできる力を養います。現地留学などでの国際交流も多く経験し、幅広い視野を身に付けることで、将来グローバルに活躍できる人材をめざします。



◆ 外国語学部の学びの特長

- ◆ 1年間の海外留学が必須
- ◆ きめ細かな指導を行う少人数教育
- ◆ 専門分野を深化させる5つのプログラム

📖 こんな人に学んでほしい

- 言葉や文化に興味がある人
- 国際的に活躍したい人
- 言語運用能力を向上させたい人

◆ 気になるKEYWORD

Communication

言語をはじめ、顔の表情やジェスチャー、アイコンタクト、人と人との相互理解・関係構築、読解など、これら全てがコミュニケーションです。コミュニケーションに関わる知識とスキルの獲得は、現代社会において大切な事項です。

Learning

外国語運用能力とは何か。どのように習得されるのか。外国語習得研究は、人と言葉の関係を知ることや、人の思考・感情・行動を深く理解することにつながり、外国語学習に励む私たちの道標や地図といえるでしょう。

Teaching

外国語の教え方を科学的に研究することは、その学び方を知ることと表裏一体です。さらに、外国語の指導者として国内外の「言葉で人を結ぶ職場」で働くことで、学習者だけでなく、自分自身の世界も広がります。

Area Study

その地域では、なぜそうした行動をとるのか。なぜ、そのような考え方や文化が発達したのか。こうした疑問に多角的にアプローチし、地域固有の言語文化の理解を深めるとともに、グローバル社会に必要な視点を養います。

Culture

伝統芸能や歴史的建造物、伝統料理だけでなく、物の見方や考え、価値観、習慣、コミュニケーションスタイルなど、あらゆるものが「文化」に含まれます。自分の文化に加え、異なる文化も理解し敬意を払うことが重要です。

International Cooperation

地球温暖化、感染症、飢餓、戦争。世界では多くの問題が複雑に絡み合っています。グローバル化していく今、文化の異なる人々が互いに交流と理解を重ねることで、国境を越える問題に対する解決の第一歩が踏み出せます。

◆ 外国語学部のゼミ・研究室にINTERVIEW

韓国を多角的に考察し、「他者の視点」を身に付ける。

当ゼミでは、韓国語や韓国社会をテーマに研究を行います。研究方法は「卒業論文」「韓日文芸翻訳」「韓国の街歩きツール制作」のいずれかを選択するスタイル。街歩きツールは、あまり有名でない街や、一般的な観光案内に載らないような街に対する深い知識と洞察に基づく内容の掲載を条件にしています。なぜなら、朝鮮語の運用能力を生かして、韓国の歴史や社会構造、人々の価値観などを多角的に考察し、理解できる人に成長してほしいから。現地でのフィールドワークなどを通じて、テレビやSNSで紹介されない一面を、朝鮮語でのコミュニケーションを通じて理解し、ほかの

人たちに伝える力を養っていきます。

外国語を学ぶということは、自分とは言語構造=ものの見方や考え方が異なる「他者」を知ろうとすることです。社会に出ると、あらゆる点であなたとは異なる人たちと出会うでしょう。そんな他者と分かり合

い、協力して何かを成し遂げようとする力を身に付けるために、外国語学部での学びは代えがたい経験になるはずです。



外国語学科
松岡 雄太 教授
のゼミ

“からだが元気”、それだけじゃない 真の意味での健康を考える

スポーツと福祉を軸に、心身ともに健やかで幸せな社会をめざそう。

現代における健康とは単に病気にかかっていないだけでなく、身体・精神、および社会的に満たされた状態=健幸(ウェルビーイング)をさします。そのため、スポーツ、社会福祉学、臨床心理学など幅広い分野の知識を活用し、個人だけでなく全ての人が健やかで幸せに暮らせる社会の実現をめざします。



◆ 人間健康学部の学びの特長

- ◆ ころ・からだ・くらしのウェルビーイングをめざす
- ◆ 地域連携による、ささえあい・かわりあいの文化を学ぶ実践的教育
- ◆ 多彩な資格取得課程を設置

📖 こんな人に学んでほしい

- 人の健やかさをささえたい人
- 社会に貢献したい人
- 仲間と協力し成長したい人

◆ 気になるKEYWORD

スポーツ科学

医学・生理学・栄養学・統計学・心理学・社会学・経営学など、多様な学問領域を統合してスポーツに関することを研究する学問です。健康になるための運動や効率的なトレーニングなどを考えることも研究の一種です。

ソーシャルワーク

子育てや介護など、生活上の問題を解決するために、人・モノ・情報といった社会資源を使って援助する方法のこと。その専門家のソーシャルワーカーは相談支援から福祉サービスの提案まで幅広く実践します。

体験・交流

私たちは経験豊富な人のことを「頼もしい」と感じます。大学時代は、この「頼もしさ」を身に付ける時期。そのために、調査、企画、実践、交流、省察といった主体的な活動からなる「体験学習」に挑戦します。

笑い・ユーモア

喜劇や話芸を楽しむ、友人と冗談を言い合う、誰かのユーモアに心を動かされる…。時代や国境を超えて人々の生活とともに在り続けてきたユーモアと笑いは、健康や豊かさの象徴であり、文化の真髄ともいわれます。

地域コミュニティ

労働や教育、消費、遊び、祭りなど、地域住民が生活する場所のこと。少子高齢化、環境との共生などの社会課題の中で、地域住民が主体的に地域のもつ力に気づき、その力を生かして持続可能な地域づくりに取り組むことが重要とされています。

こころの健康

こころくらしを豊かにするための学問の1つに臨床心理学があります。ここで知識やノウハウは、こころの健康を保ち、高めたりするだけでなく、人との関係づくり、社会活動、子育てといったさまざまな生活場面に生かすことができます。

◆ 人間健康学部のゼミ・研究室にINTERVIEW

人を導くコーチングスキルを実践的に磨く。

皆さんは得意なスポーツがあるでしょうか。自分が得意なら人にもうまく教えられませんか? 実はプレイが得意なことと指導のうまさとは別物。当ゼミではスポーツを指導するコーチングをテーマに演習を行っています。ゼミでまず取り組むのは「子どもに靴ひもの結び方を教えるには?」などの身近な課題。やって見せる、身振りを多くするなど伝え方はさまざま、コーチ・生徒・観察役をそれぞれ体験して自分に合った教え方を模索します。長期休暇には合宿も実施。ガイドの指導のもとアウトドアスポーツを体験し、天候や自然環境に合わせた状況判断など、指導者に必須の安全管理について学びます。

また、原則35歳以上が参加するマスターズスポーツイベントが国内外で開催されており、スタッフとして参加する中で、勝敗を離れたスポーツそのものの魅力に触れる機会も設けています。

コーチングとは、コミュニケーションによって人を成長や目標達成に導くことだと考えます。スポーツに限らず、人との関わりの中で生かせる自分だけのスキルを磨きましょう。



人間健康学科
谷所 慶 教授
のゼミ



文系・理系を超えた学びで 情報社会に挑む!

分野を横断した幅広い知識が、
オンリーワンの力になる。

現代社会のさまざまな課題を“情報”という視点から学びます。情報メディア、教育、経営、政治、通信、AIなどカリキュラムの広範な領域から自分なりの専門を見だし、コンピュータを最大限に活用して、映像制作、プログラミング、データ分析など、課題解決のための新たな提案を探究します。その取り組みを通して、社会のDX(Digital Transformation)に貢献する力を養います。



◆ 総合情報学部の学びの特長

- ◆ 3つの系を指針に情報社会の未来を多面的に学ぶ
- ◆ 知識・技術の応用力・実践力を養う多彩な実習科目
- ◆ 学生・教員が共に学び研究するスマートキャンパス

📖 こんな人に学んでほしい

- コンピューティング技術を通して社会に役立ちたい人
- 環境、地域社会、教育などのDXに挑戦したい人
- 文系・理系にこだわらず、情報系で学びを深めたい人

◆ 気になるKEYWORD

情報メディア

現代の社会生活の中で、例えばスマートフォンは無くしてはならない情報メディアになっていますが、なぜあの形なのか?なぜカメラが付いているのか?そんなメディアの成り立ちや仕組みを学びつつ、これからの情報社会の在り方を考えていくことが必要です。

コンテンツ制作

コンテンツ制作は、単に作品を作ることはありません。情報や物語、体験を社会に共有して人々の考え方や文化を形づくる活動です。デジタル技術の発展により、誰もが発信者として新しい価値や視点を生み出せるようになってきています。

アプリケーション・システム開発

手元のスマホアプリや、目に見えない社会の基盤システムなど、私たちの生活は高度に連携した情報通信技術によって支えられています。ソフトウェアとハードウェアの両面から、世の中の課題を解決する仕組みを設計・開発できる力を身に付けます。

デジタル・マーケティング

ECサイトでの購入データやSNSなど、さまざまなチャネルのデジタルメディアを活用して消費者の行動を分析し、顧客のニーズに合わせた最適で細やかなサービスの提供を行うマーケティングは、情報化の進む現代の経済活動では不可欠となっています。

AI・ロボティクス

工場の製造ライン、配送、介護・福祉・医療、コミュニケーション、IoT、掃除…。私たちの周囲ではさまざまなロボットが活躍しています。これからはAIが組み込まれ、自ら判断するロボットが普及していくでしょう。人間とロボットが協働する新しい社会が実現します。

データサイエンス教育

数学・統計学・プログラミングなど、データサイエンスに欠かせない知識と技術を、講義と実習を通して実践的に学べるプログラムです。マーケティングや経済、政治、AIなど、さまざまな分野でデータを活用する力を身に付けることができます。

◆ 総合情報学部のゼミ・研究室にINTERVIEW

情報技術を駆使して「自分が表現することの意義」を探る。

当ゼミのテーマは「情報技術を使ったアート表現」。グラフィックスや映像、音楽などの技術を創作の手段として身に付け、研究や作品制作を通じ「表現することの意義」を考えます。3年次は、ゼミのメンバーと共同で社会連携プロジェクトに挑戦。プロジェクションマッピングや動画制作など、仲間と協力しながら多様な制作体験を重ねます。4年次は、それぞれが創作手法や表現テーマを追究しつつ、卒業研究作品を制作。例えばAR技術による絵本表現や、色彩と音楽がリンクした映像制作など、オリジナリティを追求することでアート表現への造詣を深めます。デジタル技術が進む一方で、アナログな手法や偶然から

生まれる表現は、創造性を広げるきっかけになります。話題のガジェットから古典的な実験装置、最新のVRまで幅広いテーマに触れ、好奇心を創造力に変えてほしいと思います。当ゼミには「大学だからこそ」の学びがあります。学生と教員が意見を交わし、未来を一緒に描く時間もその1つです。人と関わることで新たな表現が生まれる喜びを共有しましょう。



総合情報学科
井浦崇 教授
のゼミ

災害や事故から命を守る、 安全・安心な社会をめざす!

全ての学問から最先端の知見を
集めて、安全・安心を探究しよう。

自然災害だけでなく、交通事故や大気汚染、火災といった社会災害も対象に、課題解決の方法を考えるのが社会安全学です。防災・減災、事故防止、危機管理などの問題について、文系・理系を超えた領域から多面的に探究し、安全・安心に関わるさまざまな政策立案と実践ができる力を養います。



◆ 社会安全学部の学びの特長

- ◆ 災害を想定したロールプレイングなどの実践教育
- ◆ 幅広い分野から問題を捉え、解決する能力を養う
- ◆ 安全問題解決における他国連携を想定した英語プログラム

📖 こんな人に学んでほしい

- 社会の安全・安心上の課題を解決したい人
- 防災・減災の現場で実践的に学びたい人
- 安全のための多様な文系・理系的アプローチを知りたい人

◆ 気になるKEYWORD

自動車安全

自動車事故の件数低減・被害軽減には、自動車の安全技術、道路環境の整備などの技術的側面(自然)はもちろん重要ですが、運転手・通行者の行動の理解(人文)や、社会全体の安全意識の向上(社会)も必要です。

地震発生確率

地震発生確率は、地震が繰り返す年数と、前の地震からの経過年数から計算されます。過去の地震の調査が大事ですが、繰り返す間隔が長い地震は見落とされている場合があります。低い確率でも地震は発生するので注意が必要です。

責任保険制度

社会にとって重要であるものの、危険でもある活動に対して設けられている保険制度です。被害者救済制度としても有効です。交通事故に対応する自賠責保険・共済、原子力事故に対応する原子力損害賠償制度などがあります。

レジリエンス

被害を受けてもなお機能し続ける力、再びよみがえる力のことです。建物やインフラだけでなく、人間の心理や企業などの組織、地域コミュニティなどがレジリエンスをそなえることが安全・安心な社会につながります。

線状降水帯

毎年のように全国各地で線状降水帯が発生し、被害が相次いでいます。地球温暖化の影響が強まりつつある中で、科学的に豪雨を理解すること、そして豪雨とうまく付き合う文化の創造の両方が求められています。

災害関連死

地震や津波で直接命を落とさなくても、避難生活で失われる命があります。これが、災害関連死です。南海トラフ地震では5万人超の恐れも。飲食・自動車・旅行など、業界を超えて命を守る仕組みを考える必要があります。

◆ 社会安全学部のゼミ・研究室にINTERVIEW

誰もが情報を「正しく」扱い、活用できる、安全・安心な社会へ。

皆さんはインターネットを正しく使えていますか?例えば生成AI。非常に便利ですが、検索結果には誤情報も多く、生成AIで作った画像をそのまま使うと、著作権などに触れて法律違反になる恐れもあるなど、使い方には注意が必要です。そこで、情報を正しく扱う知識とスキルを意味する「情報リテラシー」を高め、安全な情報社会をめざすのが私の研究です。ゼミでは、3年次にITやデータに関する基礎知識を学び、4年次にはその知識を発展させながら、これまでの学びの成果を発揮できる研究活動を実施。情報リテラシーを楽しく学び、身に付けられる学習ツール・ゲームの開発、または自分で集めたデータに基づく心理分

析や行動分析に取り組んでもらいます。どちらにも共通して求めているのは、オリジナリティの高いテーマ設定。誰にでも考えつく内容ではなく、自分が心から解決したいと思う課題を探究し、社会の情報リテラシーを高める活動につなげてほしいと考えています。世の中のさまざまな情報に惑わされるのではなく、みんなが安全・安心に使える未来を生み出すための経験を、共に積んでいきましょう。



安全マネジメント学科
河野和宏 准教授
のゼミ





データとAIを組み合わせ 新しい価値を創り出す



情報を起点に新規ビジネスの創造や 実社会の課題解決ができる人に!

スマートフォンなどの普及によってあらゆるデータが世界中で飛び交う現代。働く現場では、データ活用スキルをもった人材への需要が高まっています。そこで、ビジネスの知識と、統計やAIなどのデータサイエンスを組み合わせた新たな学問が誕生しました。企業とともに課題の発見・解決に取り組むことで、ビジネスの最前線で活躍できる力を身に付けます。

◆ ビジネスデータサイエンス学部の学びの特長

- ◆ ビジネスとデータサイエンス双方の知識を習得
- ◆ 情報・データ活用を企業との連携で実践的に学修
- ◆ ビジネスの最前線で活躍する教員による実践教育

📖 こんな人に学んでほしい

- AIやデータサイエンスを使って社会問題を解決したい人
- データサイエンスを武器に文系と理系の垣根を超えたい人
- たくさんの人の役に立つアプリを作りたい人

◆ 気になるKEYWORD

経営戦略

企業が市場の競争を生き残るために考える、目標から具体施策までの大きな方針。環境や政治、経済などの幅広い要素を織り込んだ経営戦略は、社会で持続的に成長していくために必要不可欠です。

データサイエンス

データの収集・分析・活用を学び、ビジネスの課題解決や意思決定を支援するスキルを身に付けます。これにより、企業の競争力を高め、マーケティングや経営戦略の向上に貢献できます。

マーケティング

マーケティングの学びを通じて、データ分析を活用した市場調査や顧客行動の理解を深めます。これにより、効果的なマーケティング戦略を立案し、企業の売上向上やブランド価値の向上を支援するスキルを身に付けます。

AI

人工知能(AI)を活用してビジネスの課題を解決する方法を学びます。AI技術を使ってデータ分析や予測を行い、企業の意思決定や戦略立案を支援するスキルを身に付けます。

ビッグデータ

ICカードの利用履歴やGPS、防犯カメラなど、技術の発展により集まるようになった大量のデータをビッグデータといいます。人やまちの動きを知る手がかりとして、社会や新しいビジネスへの活用が期待されています。

DX

デジタルトランスフォーメーション(DX)を通じて、最新のデジタル技術を活用し、ビジネスプロセスの効率化や新たな価値創造を学びます。これにより、企業の競争力を高めるスキルを身に付けます。

◆ ビジネスデータサイエンス学部のゼミ・研究室にINTERVIEW

世界を動かす、AIの仕組みの進化をめざす。

私は、複数のコンピュータをネットワークでつなぎ、全体として高い処理能力を発揮させる分散システムを研究しています。例えば、膨大な計算を1つのマシンに任せるとはならず、複数のコンピュータが効率良く同時に連携しながら動く仕組みを構築することで、処理スピードの劇的な向上やシステムの安定化を図ります。この研究は、膨大なデータを使用するAIの発展において、今後特に重要になってくるはず。最小限のエネルギーでAIを動かすには? 災害時も安定稼働するプログラムとは? そんな社会課題の解決に挑むべく、当ゼミでは海外の学生との協働

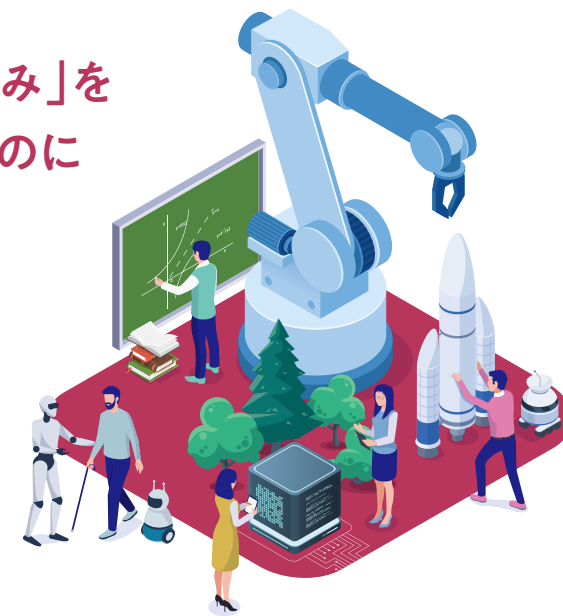
プロジェクトを実施予定。リアルなビジネスさながらに、文系・理系問わず多様な学生同士の視点から、それぞれの知識やスキルをもち寄り、世の中に新たな価値を生み出す経験をしてもらいたいと考えています。データやAIを、ただ「使う人」ではなく「作る人」として、ビジネスを支え、創出する力を身に付けていきましょう。



※2027年度開講予定

ビジネスデータサイエンス学科
市川 昊平教授
のゼミ※

社会の「システム=しくみ」を より安全で機能的なものに



生活を豊かにする「しくみ」を あなたの手から生み出そう。

現代の便利で豊かな暮らしを継続・発展させるためには、高機能かつ安心して使える社会の「システム=しくみ」が不可欠。より良いしくみをつくるために、工学や数学、物理学など幅広い分野を学び、多分野に応用が利く知識を身に付けます。将来は、ものづくりの現場などでの活躍をめざすことができます。

◆ システム理工学部の学びの特長

- ◆ 高機能で安全な「しくみ」を創り支える人材育成
- ◆ 理学・工学の学びを通して理論と実践を習得
- ◆ 最先端の技術研究にアプローチできる5学科制度

📖 こんな人に学んでほしい

- 革新的な「しくみ」「しかけ」に興味がある人
- 社会に役立つ「しくみづくり」を支える力を学びたい人
- 地球規模の視野をもち、時代を切り拓く意欲がある人

◆ 気になるKEYWORD

グリーン半導体

グリーン半導体は環境にやさしい材料や省エネ技術を使った半導体です。電力消費を減らし、再生可能エネルギーと組み合わせることで、地球温暖化防止に役立つ技術を研究しています。あなたのスマートフォンも進化するかも!

ロボット・自動化

ロボットはその自動化技術により、産業、医療、サービスなど多様な分野で利用の幅を広げています。AIを活用した高度な判断や動作により、私たちの生活や産業活動をより豊かで効率的にして、利便性を高めています。

IoT・センシング

モノとインターネットをつなげるIoTは家庭から企業まで広く普及しています。情報(速度や温度など)を数値化するセンシングはIoTと密接な関係があり、IoTのさらなる活用拡大には次世代センシング技術の開発が必要となります。

AI・データサイエンス

AIは機械学習によりタスクを自動化し、データサイエンスはデータから情報を抽出し意思決定に活用します。両者はアプローチが異なりますが、組み合わせることで社会に新たな価値を生み出すことが期待されます。

Beyond 5G(次世代高速通信)

5Gの普及が進んでいますが、既に次の高速通信規格:Beyond 5G(6G)の構想がスタートしています。5Gの10倍以上の通信速度があり、もしかすると、SFのようなサイバー体験が可能になるかもしれません。

カーボンニュートラル

カーボンニュートラルは、二酸化炭素の排出量と吸収量を同じにすることです。日本は2030年までに排出量を46%削減(2013年度比)し、2050年に実質ゼロをめざします。再生可能エネルギーや省エネ技術の導入を進めています。

◆ システム理工学部のゼミ・研究室にINTERVIEW

最先端の工業製品、ガスタービンを冷却技術でさらに高性能に。

発電所や航空機のエンジンには、ガスタービンという熱機関が用いられています。ガスタービンは小さな身体で短時間に膨大な動力を生み出せる、機械工学の粋を集めた芸術品とも言える工業製品。世界で開発競争が激化する中、当研究室では高性能化に必須の冷却技術を研究しています。ガスタービンは1,600°C超の高温・高圧ガスを回転翼に流して動力を得ますが、翼材料の耐熱温度は1,000°C前後。この温度ギャップを埋めるには、大気を圧縮して得た高圧空気の一部を利用して、翼表面を空気の膜で覆い、翼の温度を下げる工夫が必要です。学生たちは3Dプリンターで造った翼模型での実験や気流

のシミュレーションによって、より少ない空気での冷却をめざします。現状より1%でも少ない空気での冷却できれば、動力に活用できる空気が増えて燃費が向上。航空券の低価格化といった身近なことから、エネルギー問題や環境問題の改善に至るまで、その影響は計り知れません。就職先で実機の開発に携わる卒業生もおり、この研究室から最先端の技術開発への道が広がっています。



機械工学科
小田 豊 准教授
の研究室

- 数学科
- 物理・応用物理学
- 基礎・計算物理学
- 応用物理学
- 機械工学科
- 機械サイエンスコース
- 機械フロンティアコース
- 電気電子情報工学科
- 電気電子工学コース
- 情報通信工学コース
- 応用情報工学科
- グリーンエレクトロニクス工学科
- NEW



快適で暮らしやすい 未来の「まち」を創る

どうすれば、人にも環境にもやさしい「まちづくり」ができるだろう？

人と自然・都市が調和する、暮らしやすい「まち」の創出をめざす学問です。災害に耐える建物の在り方、人口減少や地球環境の変化に対応できる都市システムの構築、環境汚染物質を除去・無害化する技術の開発など、環境と都市に関わる幅広い領域を学び、未来のまちづくりを担う力を養います。



◆ 環境都市工学部の学びの特長

- ◆ 社会のニーズに直結した研究で豊かな都市空間を創造
- ◆ 地球環境と調和した持続可能なまちづくりをめざす
- ◆ 研究を通して思考力や問題解決能力・プレゼンテーション能力を習得



こんな人に学んでほしい

- 豊かで持続可能な「まち」の在り方に興味のある人
- 「まち」に関する幅広い知識や知見を得たい人
- 社会的課題について考え、解決に向けて行動したい人

◆ 気になるKEYWORD

空間デザイン

空間デザインは、確かな定義はなくあいまいに使われる言葉ですが、人間を取り巻く小さな部屋から建築、公園、都市、さらには宇宙まで、さまざまな場所の3次元的设计と考えることができます。

建築構造

建物が安全に建つためには、人の骨や筋肉のように自分自身の重さを支える建築構造が必要不可欠です。特に日本では地震や台風などの災害も多いため、安全な建物を造るために必要な建築構造を1年次から学びます。

都市の防災

都市は、道路や橋、トンネルなど、さまざまな社会基盤で成り立ちます。地震や豪雨などの災害から人命と都市機能を守るため、被害想定、避難計画、社会基盤の強化策を学び、安全で強靱なまちづくりについて考えます。

スマートシティ

都市基盤整備とAI、IoTやビッグデータなどの第4次産業革命の技術の活用を合わせた、スマートシティへの関心が世界的に高まっています。一人ひとりに寄り添ったサービスの提供を通じてWell-Beingの向上を図ることをめざします。

新エネルギー

石油・石炭など枯渇するエネルギー資源を代替する再生可能エネルギーをさします。太陽光、風力、水力発電などが代表例で、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルに向けた重要な技術です。

リサイクル

通常は、使用済みの製品や不要になったモノを、再資源化したり再生利用することを言います。新たな廃棄物を出さない、極力エネルギーを使わない、いわゆる「環境にやさしいリサイクル技術」が求められています。

◆ 環境都市工学部のゼミ・研究室にINTERVIEW

エネルギー問題解決に貢献する、膜分離技術を開発する。

工場の煙突から上がる排気ガス。環境に影響がないのかと考えたことはありますか？近年こうした排気ガスからCO₂を分離して再利用するカーボンリサイクルが注目を集めており、私はこの分離に膜を用いる「膜分離」について研究しています。膜は薄いほど速く効率的に分離できる反面、欠陥が小さくなるため、高い速度を維持しつつ、分けたい物質だけをいかに通すが研究の要。材料の配合バランスや混ぜ合わせる時間を調整しながら、分離する気体や液体に応じた膜を作り、性能を評価して世界トップレベルの性能をめざします。学生は4年次に研究室配属となり、先行研究を基にして高性能な膜をめざして研究テーマを設定しま

す。研究は課題が多く容易ではありませんが、企業との共同研究もあり、特許出願した技術や実用化への取り組みなど、社会とのつながりを感じられるでしょう。カーボンリサイクルだけでなく、天然ガスの純度向上における環境負荷低減や、スマートフォンのバッテリーなどで需要が増しているリチウムイオン電池のリサイクルへの貢献など、大きな可能性を秘めた膜分離の世界にぜひ挑戦してください。



エネルギー環境・化学工学科
荒木 貞夫 教授
の研究室

これまでになかった「もの」を見つける、つくる

地球、環境、生命を守る
未知なる「もの」に挑もう！

化学・生命・マテリアルをキーワードに、これまでになかった分子の発見や新しい素材の開発など、最先端の研究に取り組む学問です。こうした未知なる「もの」の発見・創造は、ナノテクノロジー、バイオテクノロジー、エネルギーや環境、医療など21世紀の「ものづくり」と「先端技術」の発展に貢献できます。



◆ 化学生命工学部の学びの特長

- ◆ 化学を活用して先端技術の発展への貢献をめざす
- ◆ 幅広い分野に応用できる最先端化学分野の基礎研究
- ◆ 国際感覚を磨く独自の海外体験研修プログラム



こんな人に学んでほしい

- 社会にあふれる材料がどのようにできているのが興味がある人
- 最先端のテクノロジーで「こんな材料があったら」を実現したい人
- 地球、社会、使用環境を考え、材料から社会を支えたい人

◆ 気になるKEYWORD

材料設計

スマートフォンのケース、自動車のボディ、巨大吊橋の橋脚など「物を支える」材料を構造材料といいます。その設計には、材料がどの程度の力に耐えられるか、力が加わればどう変形するかを理解することが重要です。

エネルギー化学

化学を基盤に、電気や光エネルギーに関わる材料やデバイス、システムなどの基礎から、再生可能エネルギーの開発や電気自動車への応用まで、エネルギーについての幅広い知識を体系的に学ぶ学問です。

マテリアルズ・インフォマティクス

人工知能(AI)を含む情報科学技術は、新しい化学物質や素材の開発、新しい材料の物性や化学反応の予測などに活用されています。化学の分野でもデジタルトランスフォーメーション(DX)が取り組まれています。

環境・生体適合材料

環境や生命体に悪影響を及ぼさないよう、遺伝子やタンパク質などの生体由来分子と、高分子や金属、セラミックスなどを複合させた材料のこと。人工臓器や核酸ワクチンなど、医療への応用も期待されています。

ライフサイエンス

ヒトは約10マイクロメートル(100分の1ミリメートル)の細胞の集合体です。生きるために細胞内で起こっている化学反応やタンパク質の働きを理解することで、副作用の少ない医薬品や機能性の高い食品の開発に役立っています。

バイオテクノロジー

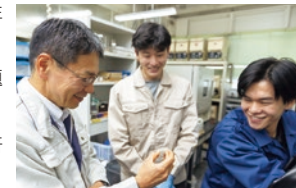
私たち人類は古代から、発酵食品や保存食などで「バイオテクノロジー」を利用してきました。現在は、遺伝子組換えやゲノム編集といった技術開発によって微生物の能力を高め、環境や医療などの分野に貢献しています。

◆ 化学生命工学部のゼミ・研究室にINTERVIEW

CO₂削減にも貢献できる、全固体電池の実用化に向けた研究。

スマートフォンや電気自動車のバッテリーなど幅広い用途で利用されているリチウムイオン電池。一方で、電解液を使用しているため発火の危険性も少なくないことから、小型・軽量でエネルギー密度が高く、さらに安全性や耐久性にも優れた全固体電池が求められています。そこで、当研究室では次世代蓄電池として期待される全固体リチウム電池に注目。高いイオン伝導性を有するセラミックの開発に向け、材料となる無機物の探索をテーマに研究しています。学生たちは、実際に材料を調合・加熱処理してセラミックを製造。組み合わせや配合を変えながらイオン伝導率などの測定を繰り返

し、実用化に向けたセラミックを探究しています。自分で手を動かして作ったものが、どんな性能を示すかを確かめられるのは、研究・開発の仕事をめざす上でも貴重な体験になるはず。再生可能エネルギーの拡充が求められる中、電力の安定供給には高性能な蓄電池が不可欠。環境やエネルギー問題の解決にもつながる、大変やりがいのある研究だと思っています。



化学・物質工学科
荒地 良典 教授
の研究室



高校と大学の違いってナニ？

これまで、大学での専門的な学びや実際の大学生の学び、学部の特長をお伝えしてきました。ここからは、高校とは少し違った「自由な学びの場」である大学だからこそその“学び方”や、“過ごし方”について紹介します。

高校での学び方

いろいろな教科・科目を学ぶ！

先生から教わる！

一般的に、クラスにはさまざまな興味をもつ生徒がいて、決まった時間割に基づき全員が同じ授業を受けます。各教科の教員免許状をもつ先生による指導のもと、教科書に沿って勉強し、理解度はテストで確認。知識を積み上げていく学びを主としています。

大学での学び方

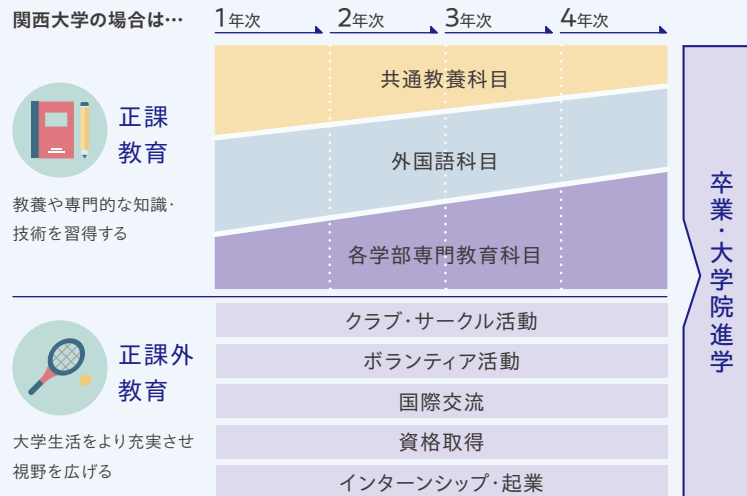
興味のある分野を専門的に学ぶ

自由に研究テーマを決める！

主体的に学んでいく姿勢が大切！

同じ分野に関心をもつ学生が集まり、専門分野を学びます。学部・学科・専攻・専修・コースごとに編成されたカリキュラムに従って、教育者であり、研究者でもある教員の指導のもと、専門性を追究。自ら課題を見つけ、その答えを探しながら、主体的に学びを深めていきます。

4年間の学修イメージ



共通教養科目

学部の学びに留まらない7つの科目群で、幅広い教養を習得する。

7つに分類された科目群から自分の興味・関心に合わせて自由に選択できる共通教養科目を開講。社会で活躍するために必要な知識・技術を学びます。大学教育への導入だけでなく、社会と関わる機会や学部の枠組みを超えた分野横断的な学びに発展させることが可能です。

時間割は自分だけのオリジナル！

学部・学科ごとに編成されたカリキュラムから、自らの興味・関心や目的に合わせて、シラバス*を参考に自分だけの時間割を作ります。専門性を深めることはもちろん、ほかの学部・学科の科目も履修して、幅広い教養を養うことも大切です。*講義名や講義の進め方などの情報が細かく記されているもの。

関西大学の場合… 1週間の時間割(例:法学部1年次春学期)

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	刑法各論	フランス語 Ia		憲法I		
2	大学生から始めるキャリア形成		導入演習	英語Ia		健康・スポーツ科学実習a (バドミントン)
昼休み						
3	政治学入門	基礎法学	自然科学史を学ぶ			フランス語 IIa
4		英語IIa	スタディスキルゼミ			
5		民法I				
6						

基幹科目
法学・政治学の基盤を幅広く学ぶ。

演習科目
基本的な学習技術・方法をトレーニングする。

共通教養科目
多様な領域から興味に応じて選択する。

外国語科目
第1および第2外国語を選択。

「空きコマ」ってナニ？

授業と授業の間の空いている時間、通称「空きコマ」。授業の予習・復習にあてるほか、クラブ・サークルといった課外活動や学内外のイベントに参加する時間にあてる学生もいます。

大学の授業についてはこちらを **CHECK!** ▶▶▶

関西大学教務ガイド「KAN-CAN! (カンカン)」

さまざまな学びに応える環境が充実！

大学ならではの施設・設備を活用して主体的に学ぼう！



243万冊以上の蔵書数を誇り、あらゆる分野の調査・研究に対応する総合図書館



学生同士で議論やプレゼンテーションの準備などができるラーニング・コモンズ



異文化や国際交流を実体験できるMi-Room (エムアイルーム)

学部の枠を超えた学びは、知識や交友関係を広げるチャンス！

学部やゼミ・研究室の枠を超えて、さまざまな学部の学生たちと一緒に取り組むプログラムも。得意をさらに伸ばしたり、学部の学びとは直接関係ないけれど興味がある分野に挑戦してみたり。新たな学び、新たな出会いは、あなたの将来の可能性をさらに広げてくれるでしょう。

OSIPプログラム

関西大学 × 大阪公立大学

関西大学と大阪公立大学が連携する「Osaka Social Impact Project(OSIP)」は、文部科学省の大型補助事業として2024年に採択されました。本事業の柱は「多文化共修」。異なる文化的背景をもつ学生同士が対等な立場で協働し、新しい価値観や能力をつくり出す学習形態です。「相手を理解する」だけでなく、共に学ぶことで「両者が変わる」ことをめざしています。正課教育に加え、自治体や企業と連携するプロジェクト型学習や、海外留学プログラムでも「多文化共修化」を進めています。「文化が違うからこそ、新しい視点が生まれる。」「自分の意見をもたないと、相手と議論できない。」こうした気持ちや経験をすることで、グローバルな課題を解決するためのさまざまなスキルを身に付けた「チェンジメーカーズ」を育てていきます。



山岡塾

関西大学の「^{がく}学^{がく}の^{じつげ}実化」を提唱した総理事・第11代学長 山岡順太郎の名に由来する、学部生・大学院生および併設高等学校生を対象としたプログラムです。身近な課題にチームで取り組むコースと、企業などが抱えるリアルな課題に個人で挑むコースを設け、独自のアイデアによる解決策の提案に挑戦します。活動資金の支援や、起業家・専門家・経営者などからの助言を得ながら、社会に出る前の疑似体験を通じて、新たな価値観に触れ、将来につながるネットワークを構築します。



AI・データサイエンス教育プログラム

AIやデータサイエンスの知見を専門的に駆使できる人材の不足が課題となる中、関西大学では全学部の学生を対象に実践的なスキルを学ぶ「AI・データサイエンス教育プログラム」を開講しており、社会が求める高度かつ実践的なスキルを着実に身に付けることができます。文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(MDASH)」のリテラシーレベルおよび応用基礎レベルの認定を受けており、ビジネスデータサイエンス学部をはじめとする各学部において独自のプログラムも展開しています。



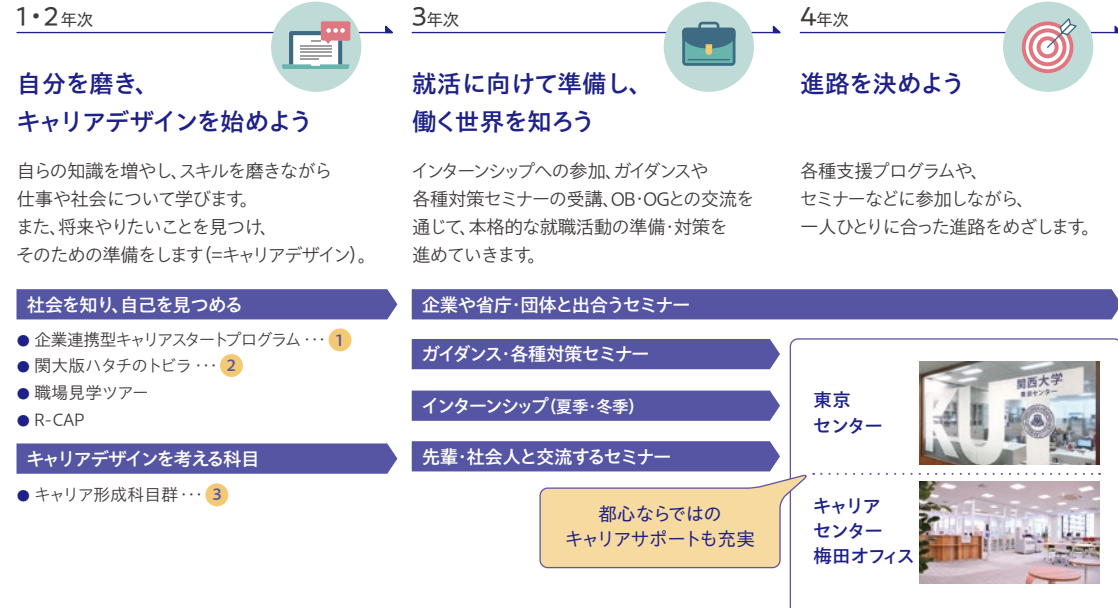
MDASH Literacy 数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度 リテラシーレベル
MDASH Advanced Literacy 数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度 応用基礎レベル

大学ではどんな将来が描ける？

大学では学問と並行して仕事や社会についての理解を深め、卒業後のキャリアデザインを考えていきます。4年間でどのように進路を絞り込んでいくのか、そのステップの一例と、先輩たちが活躍するフィールドを見てみましょう。

4年間のキャリアデザインイメージ

関西大学のキャリア形成・就職活動支援プログラムは、例えば…



1・2年次から参加できる取り組みをPICK UP

1 1・2年次からキャリアについて考える機会を

企業連携型キャリアスタートプログラム(キャリスタ)

1・2年次生を対象に、卒業後に向けて「キャリア開発能力」を高めるための、実践的な課題解決型(産学連携型PBL)プログラムです。企業の人事担当との対話や学生同士のグループワークを通じて、「自らキャリアを形成していく力」、変化の激しい時代において「社会で価値を生み出す力」を育み、3年次には主体的に進路を定め、卒業後のキャリアプランを選択できる力を身に付けます。

2 将来の選択肢を知り、可能性を広げる

関西大学1・2年次生限定webツール **関大版ハタチのトビラ**

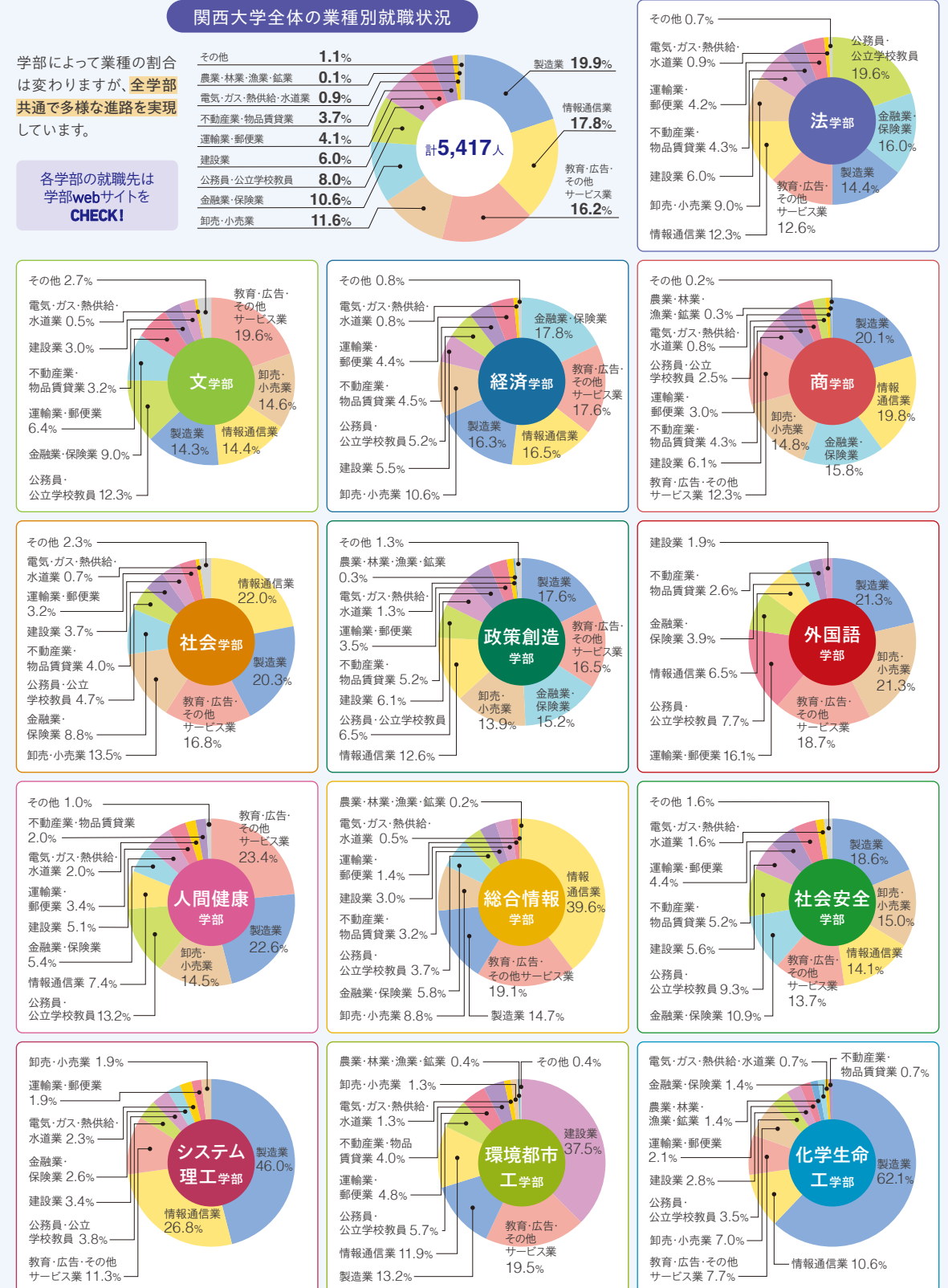
先輩や教員、企業の採用担当者(本学OB・OG)らによる大学生活や就職活動に関する動画や、社会人の一日に密着した動画などの視聴を通して、社会や自分を知り、将来の選択肢を広げることができるwebツールです。また、3つの分析ワークを活用して、自身の興味や強み、価値観を発見することができます。

3 自律的なキャリア形成を育む環境を

共通教養科目 キャリア形成科目群

キャリア形成科目群では、働き方や生き方が多様化する現代社会を題材に、社会と自分とのつながりを考えながら将来のキャリアを主体的に築く力を養います。身近な課題や企業・地域と連携した実社会の課題にチームで取り組み、考えて行動する力を育成。人生全体を見渡し、「自分で選ぶ力」を大学での学びの中で身に付けます。

学びの先にある活躍のフィールドは幅広い！



※就職状況は全て2025年度実績。

大学・学部選びで気をつけることってナニ？

大学や学部を選ぶことは、皆さんのこれからの人生の中で大事な選択の1つです。「まだ考えたことがない」という方も、ここまでナニマナを読んで見えてきた自分の興味や関心を軸に、以下のポイントも参考にしながら、大学や学部を調べてみましょう。



“行ける”よりも
“行きたい”を大切に！

大学受験と聞くと、自分が合格できそうな大学か？ということが一番に考える人もいるかもしれません。しかし、偏差値や模試の判定は“今の力”。学力は受験直前まで伸び続けます。まだまだ伸びる可能性があるため、“今の時点で行けそうな大学”を選ぶよりも、まずは“行きたい！大学”を見つけよう！

行きたい大学を選ぶには…

「合格できそう」だけで大学を選ぶと、入学後に「大学の学びが面白くない」「学びたい内容がない」なんて思うことも…。そうならないために、まずは自分が興味をもっているものは何かを考えて、やってみたいことに取り組める大学を探してみよう！



学部・学科名に要注意！

大学が違えば、同じ学部・学科名でも学べる内容が異なります。また、名前だけではどんなことが学べるのかイメージしにくい場合もあります。「自分の興味・関心と合っているか」「どんな学び方をするのか」、カリキュラムや研究内容、ゼミへの所属有無などをしっかり調べよう！

関西大学の場合…

例えば、政策創造学部では社会問題を多角的に分析し、政策を立案・実践する力を身に付けるため、1・2年次に国際関係論・政治学・経済学・経営学・法学などの社会科学諸分野を学びます。学部名・学科名では表記されていない分野を学べることもあるので、幅広く調べることを心がけよう！

SENPAI's choices

先輩たちは、どう選んだの？

興味がある学問分野を
明確にして、
学部や志望校を
選ばよう！



経済学部 経済学科
3年次生 前田 紘歌さん

大学を直接訪れて
どんなキャンパス
ライフが過ごせるか
イメージしてみよう！



社会学部 社会学科 メディア専攻
3年次生 二村 涼さん

SNSやブログも、
大学の雰囲気を知
るのに便利！



化学生命工学部 生命・生物工学科
4年次生 松本 萌さん

さまざまな大学のパンフレットを 取り寄せてじっくりと検討！

複数の大学のパンフレットを収集し、カリキュラムから学びの幅、コースの選択肢、大学の雰囲気、先輩の就職先まで、さまざまな観点から大学を調べました。関西大学の経済学部では4つの専門コースを3年次から選択できるため、学びの選択肢が多いのも魅力を感じたポイントです。志望校選びは受験のモチベーションにもつながるので、妥協せずにこだわってください！

オープンキャンパスや大学見学で 感じたリアルな印象を参考に！

関心があった音楽やメディアについて学べる大学・学部情報を収集し、カリキュラムや実習の内容、設備、先生方の専門分野なども含め比較、検討しました。その後、オープンキャンパスに参加し、本当に自分が求める学びの環境が整っているのかをチェック。普段の日にも大学を訪れ、目にしたキャンパスの日常の様子も参考に、入学後の大学生活を具体的にイメージできたのが関西大学でした。

学部名だけでなく、学びたい 「分野」があるかを要チェック！

私に関心があった生物分野の研究は、動植物学や遺伝学、生化学など多岐にわたります。そのため大学選びでは、生物×物理・工学系の分野を学べるのはどこかを重点的に探しました。また、研究を進める上では設備の充実度も大切だと思います。関西大学は他大学から実験や測定に来る人もいるくらい設備が揃っているという話は、進学の大きな決め手になりました。

大学を知るには、ナニから始める？

多くの大学では、キャンパスの雰囲気や授業を体験できる多彩なイベントを開催しています。高校1・2年の段階から参加することで大学選びの幅が広がり、学びのモチベーションにもつながります。

イベントの詳細は
コチラ
(Kan-Dai web)



関西大学イベントカレンダー 年間スケジュールをCHECK!

2026	2027
4月	1月
5月	2月
6月	3月
7月	
8月	
9月	
10月	
11月	
12月	
	1月
	2月
	3月

進学相談会

- 6/11(木)～入試説明会
- 7/6(日) LIVE入試説明会 (オンライン開催)
- 9/13(日) 【関大サキドリ】ステップアップセミナー (英語対策/文理選択情報)
- 10/6(火) LIVE入試説明会 (オンライン開催)
- 12/6(日)～受験直前トライアル

キャンパス別日程

- 千里山 全学部対象**
 - 6/14(日)
 - 8/1・2(土・日)
 - 9/26(土)
 - 3/21(日)
- 高槻 総合情報学部 高槻ミュージズ 社会安全学部**
 - 6/21(日)
 - 8/22(土)
- 堺 人間健康学部 吹田みらい ビジネスデータサイエンス学部**
 - 7/25(土)
 - 9/26(土)
- グリーンキャンパス**
- サマーキャンパス**
- チャレンジキャンパス**
- フレッシュキャンパス**

2027 1/12(火) 受験直前LIVE入試説明会 (オンライン開催)

2月 <関西大学> 一般入試・共通テスト利用入試(併用・前期)

3月 <関西大学> 共通テスト利用入試(後期)

3/7(日) 【関大サキドリ】ステップアップセミナー (英語対策/入試情報)

イベント内容(一例)

おすすめPick up

オープンキャンパス

パンフレットやホームページだけでは分からない、関西大学の魅力と最新の入試情報が満載の体験型イベント。実際にキャンパスを訪れ、大学生生活をイメージするチャンス！

40分でわかる関西大学

学部構成やカリキュラム、留学制度など、関西大学の特徴を分かりやすく紹介します。

学部イベント

各学部が実施する学部紹介や模擬講義は、ひと足早く関大生気分を味わいながら、学びの面白さを体感するチャンス。関心がある講義を積極的に受けてみましょう。

関大生への質問コーナー

キャンパスライフなどについて、現役関大生が皆さんからの質問にじっくりお答えします。「こんなこと聞いていいのかな?」なんて気にせず、気になることがあれば何でも聞いてみましょう。

進学相談コーナー

入試制度や学部での学びに関する質問など、何でもお尋ねください。

※各オープンキャンパスのプログラムは実施の約2週間前にKan-Dai webに掲載予定です。

関西大学のキャンパス一覧



興味発見チェックシート

大学には多様な学部があり、学べる領域もさまざま。
 まずは、いま気になる言葉を手がかりに、先生の研究や先輩たちの大学生活をのぞいてみましょう。
 あなたの興味が、意外な学部・学問とつながっているかもしれません。

チェックシートの使い方



STEP. 01

気になるカテゴリーを
見つけよう！



STEP. 02

興味のあるキーワードに
チェックをしよう！



STEP. 03

どんな学びとつながっているか、
詳細ページを見てみよう！

カルチャー はどこから生まれる？



What is **先生や先輩の学び**

- インフルエンサー P.4
- 地域交流 P.17
- 動画配信サービス P.8
- 音楽活動 P.27
- 建築構造 P.8
- ミュージックビデオ P.27
- 市民社会 P.17

What is **学部での学び**

- 国際ビジネス P.31
- アプリケーション・システム開発 P.36
- ポピュラー文化 P.32
- 空間デザイン P.40

20年後の 常識ってどんな風？



What is **先生や先輩の学び**

- 仮想空間 P.6
- 人間工学 P.12
- 自動車ビジネス P.14
- 生物学 P.22
- 乳酸菌 P.22
- 交通システム P.7
- コミュニケーションデバイス P.12
- ソフトウェア P.14
- 次世代医療 P.22

What is **学部での学び**

- グローバルサウス P.33
- AI・ロボティクス P.36
- データサイエンス P.38
- マテリアルズ・インフォマティクス P.41

もっと、環境に配慮した 未来へ



What is **先生や先輩の学び**

- マイクロプラスチック P.5
- サンゴ礁 P.16
- グリーンテクノロジー P.9

What is **学部での学び**

- SDGs P.30
- グリーン半導体 P.39
- 線状降水帯 P.37
- 新エネルギー P.40

多様性って、なんだ？



What is **先生や先輩の学び**

- チームマネジメント P.6
- 職場環境改善 P.15
- 昔の暮らし P.7
- 合理的配慮 P.15

What is **学部での学び**

- ジェンダー P.32
- Communication P.34

みんなの「困った」 を救うために



What is **先生や先輩の学び**

- 経済法 P.4
- マーケティング P.26
- 災害対策 P.16
- パッケージデザイン P.26

What is **学部での学び**

- 年取の壁 P.28
- ソーシャルワーク P.35
- 政治参加 P.33
- 責任保険制度 P.37

地域で、世界で、 活躍するために



What is **先生や先輩の学び**

- 翻訳・通訳 P.8
- 企画・宣伝 P.23
- 標準語・方言 P.19
- 異文化交流 P.24
- 社会言語学 P.19
- 海外留学 P.24
- 地域活性化 P.23

What is **学部での学び**

- アメリカの政治 P.28
- 行動経済学 P.30
- 歴史・文化遺産 P.29
- International Cooperation P.34

人やビジネスの 可能性を広げる 技術たち



What is **先生や先輩の学び**

- 需要予測 P.5
- AIモデル P.13
- ポイ活 P.9
- 発音学習 P.25
- ビッグデータ P.13
- 3Dモデル P.25

What is **学部での学び**

- ファイナンス P.31
- IoT・センシング P.39
- 経営戦略 P.38
- バイオテクノロジー P.41

からだと こころの関係性とは？



What is **先生や先輩の学び**

- 推し活 P.4
- 行動経済学 P.9
- 無意識 P.5
- 子ども家庭福祉 P.18
- 社会的地位 P.6
- 公的サポート P.18
- デジタルデトックス P.7

What is **学部での学び**

- 文学・芸術 P.29
- 笑い・ユーモア P.35